知立市スポーツ推進計画

スポーツに「いつでも･どこでも･いつまでも」親しみ、
いきいきと輝き続けるまち 知立

平成 27 年 3 月

知　立　市

はじめに

「スポーツを『いつでも･どこでも･いつまでも』合言葉に」

このたび知立市では、『いつでも･どこでも･いつまでも』スポーツに親しみ、市民の皆様がいきいきと輝き続けるまちを目指して、今後 10 年間を見据えたスポーツ推進計画を策定しました。

スポーツ活動は、身体を動かすことによる爽快感や達成感、体力向上による健康増進、生活習慣病の予防、精神的ストレスの解消、コミュニティの形成など様々な効用があります。
また、2020 年に開催される東京オリンピックを契機として、今後スポーツに対する関心が益々高まることも予想されます。

さらに、本市においては、平成 12 年度に『生涯学習都市宣言』をして以来、生涯学習活動を通じて、健康･生きがい･仲間づくりに努めているところであります。その中でもスポーツ活動は柱としており、今後における、より一層のスポーツを目的に計画を策定しました。

計画の主な柱は、次の 4 本です。

①身近でスポーツに親しむことができる環境づくり
②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
③スポーツ推進を担う人材育成･組織の充実化
④スポーツに関する情報の収集と提供

これらを、今後、皆様方と共に着実に推進してまいります。

結びに、この計画の策定にあたりましては、スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査に協力をいただいた方々、パブリックコメントによりご意見を寄せていただきました市民の皆様、ご協力をいただいた全ての皆様方に対しまして、心から感謝いたします。そして、これからの計画実行のために、心強い推進役となっていただくことを、心よりお願い申し上げます。
皆さん、これからもスポーツを『いつでも･どこでも･いつまでも』楽しんでいきましょう！

平成 27 年 3 月

知立市長　林 郁夫

― 目 次 ―

第 1 章 計画の概要……1

1. 計画策定の趣旨……1
2. 計画の位置づけ……2
3. 計画の期間……2
4. 計画におけるスポーツの定義……3
5. 計画の構成……4

第 2 章 スポーツを取り巻く環境……5

1. 現代社会におけるスポーツの役割……5
2. スポーツに関連する政策等の動向……6

第 3 章 知立市のスポーツに関する現状と課題……8

1. スポーツ環境の現状……8
2. スポーツに関する市民意識……20
3. スポーツ推進における課題……33

第 4 章 計画の基本的な考え方……35

1. 基本理念……35
2. 数値目標……35
3. 施策体系……36

第 5 章 施策の展開……37

1. スポーツ環境の整備・充実……37
2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進……39
3. スポーツ推進を担う人材の育成・組織の充実……44
4. スポーツに関する情報の収集と提供……47

第 6 章 計画の推進……48

1. 推進体制……48
2. 評価・見直し……48

参考資料……49

1. 知立市スポーツ推進計画策定の経過……49
2. スポーツ推進審議会の委員名簿……50
3. スポーツに関する市民意識調査 調査票……51

第 1 章 計画の概要

1. 計画策定の趣旨

本市では、まちの将来像を『輝くまち みんなの知立』として、“知立市民”がわがまちのことを『輝くまち みんなの知立』と実感できるまちづくりを進めてきました。

この中で、スポーツ活動は、身体を動かすことにより爽快感や楽しさを感じたり、市民同士のつながりやコミュニティの形成に寄与するなど、市民に心身の健康と活力をもたらすものとして、地域スポーツ活動の推進、生涯スポーツの推進、スポーツに取り組む機会や場所の充実に取り組んできました。

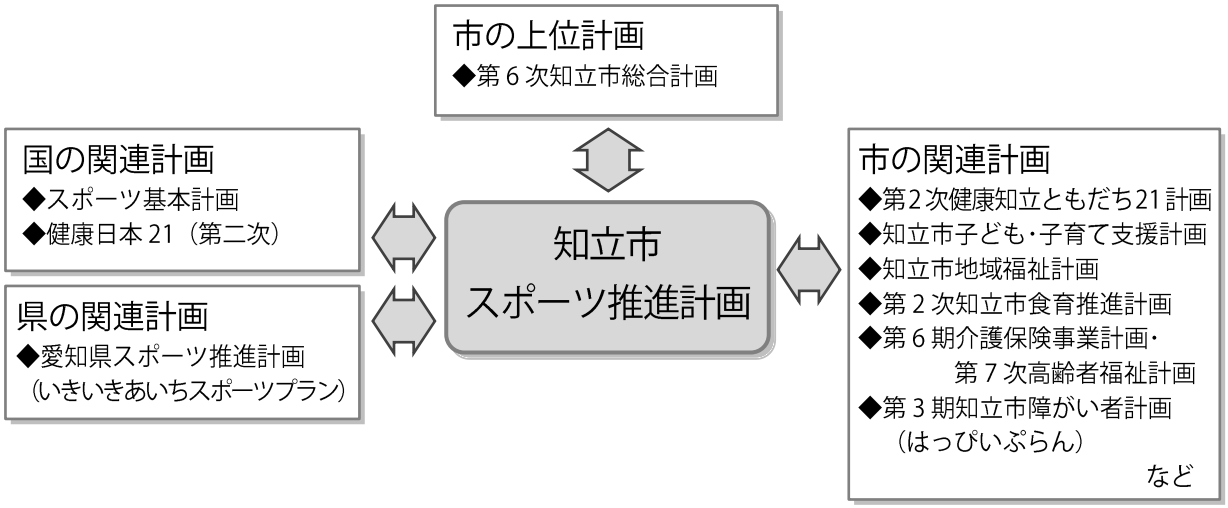
こうした中、平成 23 年 8 月に「スポーツ基本法」が施行され、昭和 36 年に制定されたスポーツ振興法が 50 年ぶりに全面的に改正されました。同法では、『スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない』としています。同法の基本理念の中でも、地域の世代を超えた交流促進に寄与するスポーツの視点や、障がい者スポーツの推進などが掲げられており、地域社会の中でだれもがスポーツに親しみ、楽しむためのスポーツ施策を推進することが求められています。

このような背景を踏まえ、これまでのスポーツ推進の取り組みを継続･充実させるとともに、既存のスポーツ施設の有効活用やスポーツ推進を担う人材や組織との連携･協働により、多くの市民がスポーツに親しみ、いきいきと輝く生活を送ることができるまちを築いていくことを目的として、「知立市スポーツ推進計画」を策定します。

2. 計画の位置づけ

本計画は、国の「スポーツ基本法」ならびに「スポーツ基本計画」、県の「愛知県スポーツ推進計画（いきいきあいち スポーツプラン）」を参酌し、本市の実情に即したスポーツの推進に関する理念や方向性を明らかにするとともに、これまでのスポーツ推進の取り組みや、既存のスポーツ施設を有効活用した取り組み、スポーツ推進を担う人材や組織との連携・協働による取り組みを総合的かつ体系的に推進していくための指針となるものです。

また、市の上位計画である「第 6 次知立市総合計画」やその他の関連計画と連携し、総合的かつ体系的に市民のスポーツ活動を推進します。



3. 計画の期間

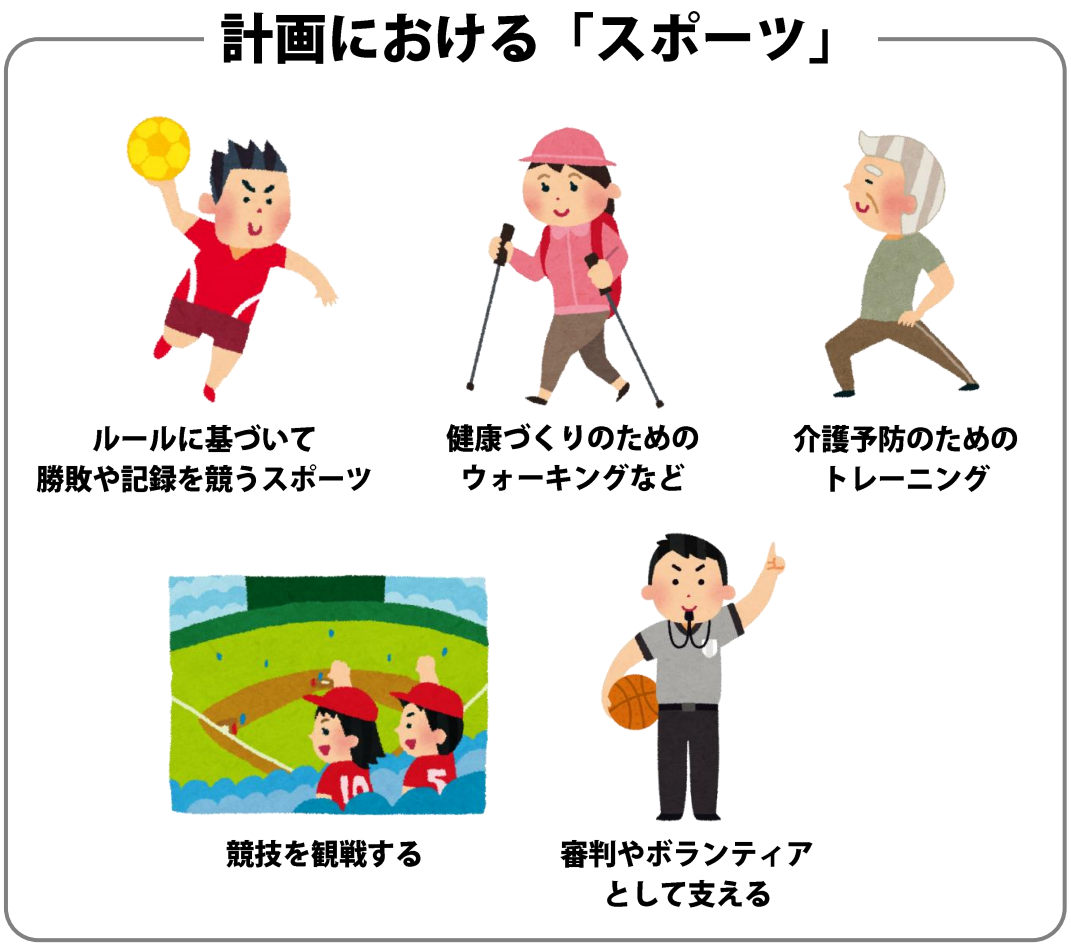
計画の期間は、平成 27 年度から平成 36 年度までの 10 年間とします。

また、計画の進捗状況や社会情勢の変化に対応するため、中間年である平成 31 年度に進捗状況の検証を行い、必要に応じて見直しを図ります。

4. 計画におけるスポーツの定義

本計画では、スポーツをより身近なものとして、日常的に、気軽に楽しんでもらえるよう、スポーツの概念を幅広く捉えています。

そのため、ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツだけでなく、健康づくりのためのウォーキングや散歩、体操、介護予防のためのトレーニングなど、目的をもった身体活動の全てをスポーツとして捉えています。さらに、こうした自らが体を動かして行う「する」スポーツだけでなく、競技を観戦する「みる」スポーツ、スポーツクラブ等の指導者や大会・イベント等での審判、ボランティアとして関わる「ささえる」スポーツなども、スポーツ活動として捉えています。



5. 計画の構成

本計画の全体像は以下のとおりです。

第１章 計画の概要

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の位置づけ
3. 計画の期間
4. 計画におけるスポーツの定義
5. 計画の構成

第２章 スポーツを取り巻く環境

1. 現代社会におけるスポーツの役割
2. スポーツに関連する政策等の動向

第３章 知立市のスポーツに関する現状と課題

1. スポーツ環境の現状
2. スポーツに関する市民意識
3. スポーツ推進における課題

↓

第４章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念
2. 数値目標
3. 施策体系

↓

第５章 施策の展開

1. スポーツ環境の整備・充実
2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
3. スポーツ推進を担う人材の育成・組織の充実
4. スポーツに関する情報の収集と提供

↑

第６章 計画の推進

1. 推進体制
2. 評価・見直し

第 2 章 スポーツを取り巻く環境

1. 現代社会におけるスポーツの役割

(1) 現代社会が抱える課題

近年、少子高齢化や情報化・グローバル化、地域社会の空洞化や人間関係の希薄化が急速に進展し、精神的ストレスの増加や運動不足による生活習慣病の増加、コミュニケーション能力の低下などが問題視されています。

また、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、多くの人命を奪うとともに、国民生活に未曾有の大きな被害をもたらしました。現在も復旧・復興が大きな課題となっていますが、こうした中で「地域の絆」の重要性が改めて認識されました。

このような様々な社会環境の変化に対応し、将来にわたって持続的な発展を続けていくためには、人々が強く・深い絆で結ばれた地域社会が健在であり続け、その中で次代を担う子どもたちが協同や公正さ、規律を学びながら健全に育つとともに、人々が健康に長寿を享受できる社会を実現することが必要であると考えられます。

(2) 現代社会におけるスポーツの役割

スポーツの役割は、大きく分けて、身体的側面、精神的側面、社会的側面の 3 つに分けられます。身体的側面では、運動機能や柔軟性の向上、内臓機能の全体的向上などが挙げられます。精神的側面では、忍耐力の向上、フェア・プレイ精神の養成、失敗の容認、謙虚に学ぶ気持ちの獲得などが挙げられます。社会的側面では、家族の結束や友情の強化、協同の精神の育み、社会性の獲得などが挙げられます。

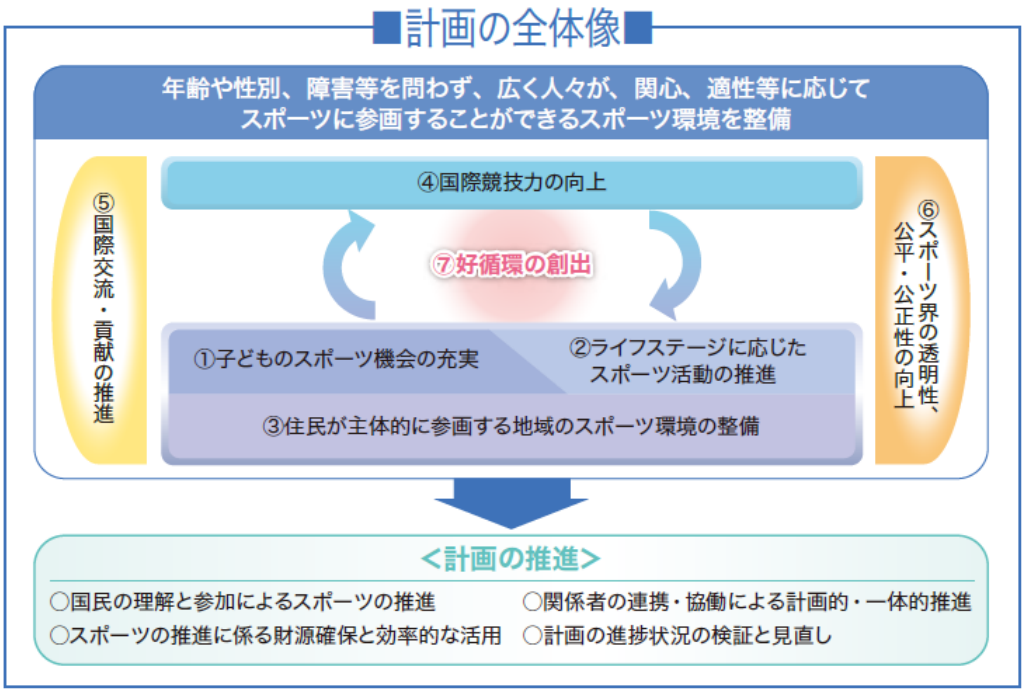
このように、スポーツには心身の健康増進や精神的充足感の獲得、コミュニケーション能力や地域の絆の強化など、現代社会が抱える様々な課題を解決し得る役割・意義を有しています。

2. スポーツに関連する政策等の動向

(1) スポーツ基本計画

国が平成 24 年に策定した「スポーツ基本計画」は、平成 23 年 8 月に施行された「スポーツ基本法」に基づき、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定めたものです。そのため、スポーツ基本計画はスポーツ基本法の理念を具体化し、今後のわが国のスポーツ政策の具体的な方向性を示すものとして、国、地方公共団体及びスポーツ団体等の関係者が一体となって施策を推進していくための重要な指針として位置づけられるものであり、今後のスポーツ施策はスポーツ基本計画に基づいて推進されることとなります。

計画期間については、総合的で包括的な計画にするという観点から 10 年間程度を見通した計画としつつ、社会やスポーツ界の変化の早さに適切に対応し、期間経過後における施策の評価を改善サイクルに結びつけるため、平成 24 年度から概ね 5 年間に総合的かつ計画的に取り組む施策を体系化しています。



スポーツ基本計画の全体像

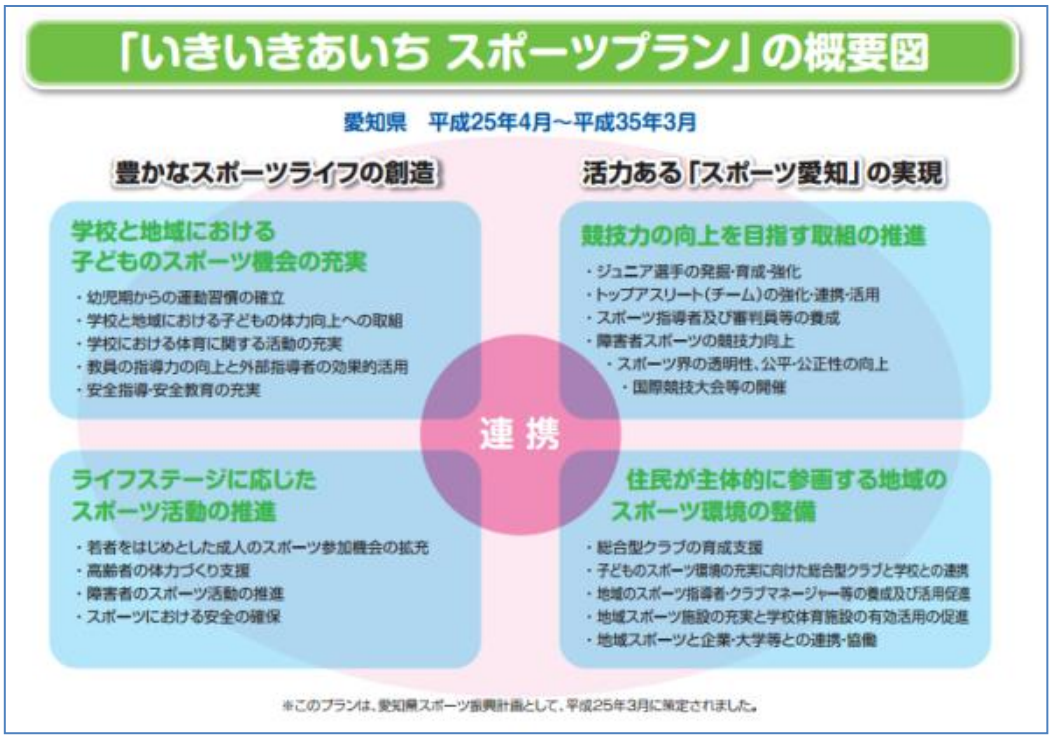
出典：スポーツ基本計画 リーフレット（文部科学省）

(2) 愛知県スポーツ推進計画（いきいきあいち スポーツプラン）

愛知県では、平成 15 年から、当時の社会環境や県民のスポーツに対する意識の変化に対応し、一層豊かで活力に満ちた「スポーツ愛知」を実現するために策定した「スポーツあいち さわやかプラン －21 世紀の豊かな生涯スポーツ社会を築くために－」に沿ってスポーツの推進を図ってきました。

その後、少子高齢化や核家族化、地域社会における人間関係の希薄化の進行、情報化や急速なグローバル化に伴う雇用環境の変化など、人々を取り巻く社会環境は急激に変化しており、精神的なストレスの増大や運動不足による生活習慣病の増加、コミュニケーション能力の低下などの問題が顕在化してきています。

このような中で、「スポーツあいち さわやかプラン」が平成 24 年度に終期を迎えたことから、理念を引き継ぎつつ、スポーツを取り巻く課題や変化する社会の動向を見極め、さらに愛知のスポーツを推進していくため、愛知県が今後取り組むべき方向を示す新たな計画として、「愛知県スポーツ推進計画（いきいきあいち スポーツプラン）」を策定しました。



いきいきあいち スポーツプランの概要図

出典：あなたの街に総合型地域スポーツクラブ（愛知県広域スポーツセンター）

第 3 章 知立市のスポーツに関する現状と課題

1. スポーツ環境の現状

(1) スポーツ推進の取り組み

① スポーツ推進委員の活動

スポーツ推進委員は、地域におけるスポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整ならびに住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を担っています。

主に、知立市体育協会との協働により、市民歩け歩け運動、夏期ラジオ体操、市民大運動会、マラソン大会などの各種スポーツ大会･行事を実施しています。このほかに、総合型地域スポーツクラブの設立･活動支援、体力測定の実施やニュースポーツの紹介、普及などを行っています。

スポーツ推進委員の活動の様子（左：スポーツ吹き矢の指導、右：体力測定の実施）

② スポーツ教室の開催

本市では、市民のスポーツに接する機会の増大、技術の向上などを目的として、60 を超える様々なスポーツ教室を開催しています。スポーツ教室の開催を通じて、新たにスポーツを始める方を支援しているほか、スポーツ教室の経験者からスポーツ団体が形成され、スポーツによるコミュニティの形成にもつながっています。

また、高齢者の健康促進を目的とした、60 歳以上の高齢者を対象とする高齢者トレーニング教室も開催しており、健康維持につながるトレーニング方法を教えています。トレーニング教室に参加した方は、自身で筋力トレーニングやストレッチを行えるようになり、体力の向上につながっています。

◆5月以降開講予定スポーツ教室

★5月以降に開講の教室については改めて「広報ちりゅう」で受講者の募集をします。

教室名		期間	時間	会場	募集人員	受講料（保険料等）	参加資格
ソフトテニス小学生教室		5月4日(日)～7月27日(日)	午前7時00分～9時00分	昭和テニスコート	20名	3,000円	小学生(1年～5年)
リフレッシュ体操教室		5月7日(水)～7月9日(水)	午後1時30分～3時00分	福祉体育館柔道場	30名	800円	市内在住・在勤・在学
バスケットボール教室		5月1日(木)～7月3日(木)	午前10時00分～12時00分	福祉体育館主競技場	10名	1,850円	市内在住・在勤・在学の女性
女子ソフトボール教室		5月10日(土)～7月19日(土)	午前9時00分～12時00分	御林公園グラウンド	15名	1,850円	市内在住・在勤・在学の高校生以上の女性
インディアカ教室		5月17日(土)～8月9日(土)	午後1時00分～3時00分	知立小体育館	30名	子供 800円 大人 1,850円	市内在住・在勤・在学の小学4年生以上
ジュニア陸上（低学年）教室		6月1日(日)～12月7日(日) 月1回程度の日曜日	午前9時00分～10時00分	知立南中グラウンド他	20名(抽選)	1,800円	小学生(1年・2年)
弓道教室		5月11日(日)～6月11日(水)の日・水曜日	午後6時30分～8時30分	福祉体育館弓道場	20名	中学生 1,950円 大人 3,000円	中学生以上
剣道サマー教室		7月23日(水)～8月29日(金)の水・金曜日	(金)午前9時00分～11時00分 (水)午前9時00分～10時00分	福祉体育館剣道場	30名	800円	5歳以上～小学生
ペタンク（後期）教室		9月20日(土)～12月6日(土)	午前9時00分～11時30分	草刈公園グラウンド	30名	小・中学生 800円 64歳以下 1,850円 65歳以上 1,000円	小学4年生以上
スポーツ吹矢（後期）教室		10月3日(金)～2月20日(金)	午後1時30分～3時30分	福祉体育館剣道場	20名	3,000円	市内在住・在勤・在学
ソフトバレーボール（後期）教室		9月16日(火)～11月25日(火)	午後2時00分～4時00分	福祉体育館主競技場	50名	1,850円	市内在住・在勤の女性
ハンドボール	後期教室	10月18日(土)～平成27年3月7日(土) 月2回程度の土・日曜日	午前9時30分～午後4時30分	福祉体育館主競技場他	100名	3,000円	小学生
親子アイディアC体創	第Ⅰ期教室	5月13日(火)～7月15日(火)	午前10時00分～11時30分	福祉体育館主競技場	親子各40組（抽選）	子供 800円 大人 800円	入園前の幼児と親または祖父母
	第Ⅱ期教室	10月7日(火)～12月9日(火)					
	第Ⅲ期教室	平成27年1月13日(火)～3月17日(火)					
硬式テニス	早朝（Ⅱ期）教室	9月7日(日)～11月23日(日)	午前7時15分～8時45分	昭和テニスコート	40名(抽選) 受講経験のない人を優先	中学生 4,950円 大人 6,000円	市内在住・在勤・在学の中学生以上
	インドア教室	12月2日(火)～平成27年2月10日(火)	午後7時00分～8時30分	福祉体育館主競技場	25名（抽選）	中学生 7,450円 大人 8,500円	
◇ジュニアスキー教室は、平成27年1月24日（土）の予定です。							

市の広報紙に掲載されている平成 26 年度のスポーツ教室の一例

③ スポーツ大会･イベントの開催

本市では、毎年冬に知立市マラソン大会を開催しています。知立市マラソン大会は、1km、1.1km、3km、5km、10km の各部門に分かれており、子どもから高齢者までが参加し、健脚を競っています。

平成26年2月に開催された第12回知立市マラソン大会には､総勢944名が参加しました。マラソンやジョギングへの人気の高まりとともに、毎年参加者が増加しています。

知立市マラソン大会の様子

このほか、多くの市民にスポーツ参加の機会を与えるとともに、健康の保持、体力の向上を図り、併せて市民相互のコミュニケーションの向上を目的として、毎年夏には知立市民ソフトボール大会、秋には知立市民大運動会を開催しています。

知立市民ソフトボール大会（左）と知立市民大運動会（右）の様子

また、本市の花であるかきつばたが咲き誇る時期に併せて、市民の体力向上と親睦を図るとともに、社会体育及びレクリエーション活動の推進を図ることを目的として、知立市民歩け歩け運動を開催しています。かきつばたまつりが開催される八橋をゴール地点とする概ね 4km のコースで、子どもから高齢者まで、幅広い年代の市民が参加しています。

知立市民歩け歩け運動の様子

ウォーキングのイベントとしては、道路や河川･堤防等の既存の歩行空間と歴史文化資源を組み合わせて活用する、池鯉鮒の歴史と自然の散歩みち わくわくウォーキングも開催されています。

この取り組みは、平成 16 年度に「歩行者ネットワーク構想」検討を行うワークグループが組織され、5 回にわたるワークショップの結果提案されたもので、池鯉鮒散歩みち協議会が主体となって運営しています。

これまでに 7 回開催されており、毎回 100 名以上の方が参加されています。

池鯉鮒の歴史と自然の散歩みち わくわくウォーキングの様子

スポーツを観戦する「みる」スポーツとしては、日本ハンドボールリーグの試合誘致を行っています。

本市は、市内公立中学校すべてにハンドボール部があるハンドボールのまちです。隣接する刈谷市に本拠地を置くトヨタ車体の「BRAVE KINGS」の日本ハンドボールリーグ戦の開催を知立市福祉体育館に誘致しており、ハンドボールに取り組む中学生をはじめ、市内外から多くの方が観戦に訪れています。

知立市福祉体育館での日本ハンドボールリーグ戦の様子

(2) スポーツクラブ･団体など

① 知立市体育協会

知立市体育協会は、市からの委託事業として、知立市民ソフトボール大会や知立市民大運動会、知立市マラソン大会といった各種スポーツ大会･イベント事業を行っています。

知立市体育協会には、平成 26 年 9 月末現在、6 ブロック 30 団体、3,266 人が加盟しています。

知立市体育協会 加盟団体一覧（平成 26 年 9 月末現在）

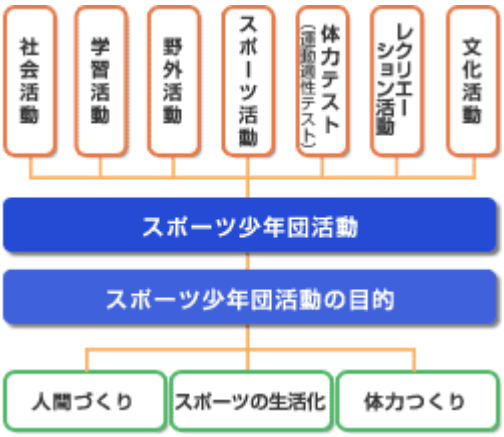
ブロック	加盟団体	
第 1 ブロック	軟式野球協会 女子ソフトボール協会	ソフトボール協会
第 2 ブロック	ソフトテニス連盟 卓球協会	テニス協会 インディアカ同好会
第 3 ブロック	サッカー協会 バドミントン部 ソフトバレーボール連盟	ママさんバレーボール協会 ハンドボール協会
第 4 ブロック	空手道連盟 弓道協会 居合部 合気道部	剣道連盟 柔道会 なぎなた部
第 5 ブロック	陸上競技協会 水泳部	スキー部 ゴルフ部
第 6 ブロック	ヘルスサーキット部 ゲートボール協会 ペタンク協会 スポーツ少年団	エアロビクス部 グラウンドゴルフ協会 ドッジボール協会

② 知立市スポーツ少年団

スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを！」「スポーツを通じて青少年のからだとこころを育てる組織を地域社会の中に！」という願いから、昭和 37 年に財団法人日本体育協会が創設したスポーツクラブです。

スポーツ少年団は、それぞれが独自に自主的で主体性をもった活動を展開しています。そのため、特定のスポーツ種目のみの活動を行うのではなく、野外活動や文化･学習活動など、ジュニア期に必要な幅広い分野での様々な交流体験活動を年間計画の中に組み入れています。

スポーツ少年団の組織図



スポーツ少年団の活動内容

出典：公益財団法人 日本体育協会 HP

知立市スポーツ少年団には、少年野球、ハンドボール、空手道の 3 種目、計 7 つの団体が加入しており、春期には少年野球大会や花祭り、秋期には西三河地区交流大会、冬期にはハンドボール交流大会などが行われています。

知立市スポーツ少年団 加入団体一覧（平成 25 年度）

種目	加入団体（団員数、指導者数）		
少年野球	知立ベアーズ	団員 10 名	指導者 3 名
	猿渡ファイターズ	団員 11 名	指導者 2 名
	来迎寺アイリーズ	団員 10 名	指導者 1 名
	知立西エンゼルス	団員 13 名	指導者 1 名
	知立サウス	団員 10 名	指導者 4 名
ハンドボール	知立市ハンドボール	団員 65 名	指導者 6 名
空手道	永深会	団員 10 名	指導者 1 名

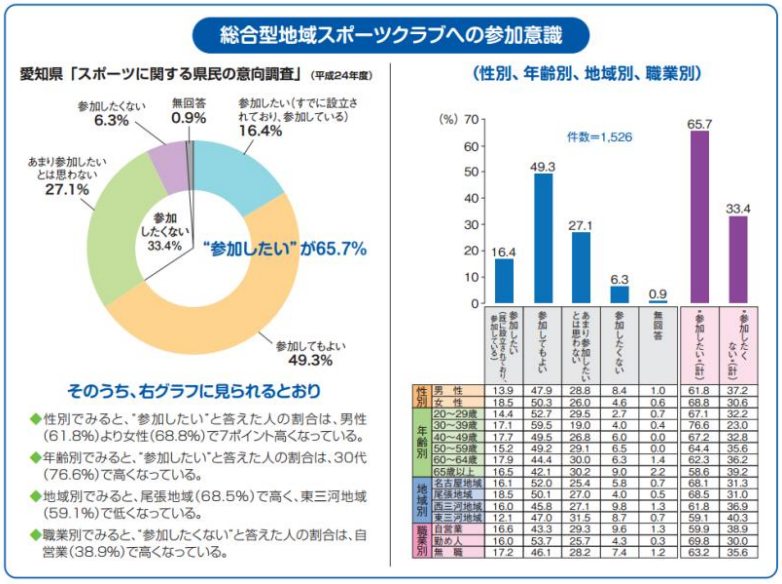
③ 総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブとは、「みんなで楽しみ」「みんなで参加し」「みんなで育てる」地域住民のクラブであり、中学校区程のエリアで、子どもたちから高齢者まで、色々なスポーツやカルチャーなどを楽しめるクラブです。県内には、平成 25 年 3 月 31 日現在、124 クラブが存在しており、県が実施したスポーツに関する県民の意識調査では、回答者のうち約 66%が総合型地域スポーツクラブに参加したいという回答をしています。

本市では、「知立みなみスポーツ･文化クラブ」が活動を行っており、カローリング、ソフトバレー、スポーツ吹き矢といったニュースポーツの教室や、ピラティス、太極拳、健康ヨガといった健康づくりの教室、絵手紙のような文化教室も行っています。

知立みなみスポーツ・文化クラブの活動概要

出典：知立みなみスポーツ･文化クラブ HP



		参加したい（既に設立されており、参加している）	参加してもよい	あまり参加したいとは思わない	参加したくない	無回答	「参加したい」計	「参加したくない」計
性別	男 性	13.9	47.9	28.8	8.4	1.0	61.8	37.2
	女 性	18.5	50.3	26.0	4.6	0.6	68.8	30.6
年齢別	20～29歳	14.4	52.7	29.5	2.7	0.7	67.1	32.2
	30～39歳	17.1	59.5	19.0	4.0	0.4	76.6	23.0
	40～49歳	17.7	49.5	26.8	6.0	0.0	67.2	32.8
	50～59歳	15.2	49.2	29.1	6.5	0.0	64.4	35.6
	60～64歳	17.9	44.4	30.0	6.3	1.4	62.3	36.2
	65歳以上	16.5	42.1	30.2	9.0	2.2	58.6	39.2
地域別	名古屋地域	16.1	52.0	25.4	5.8	0.7	68.1	31.3
	尾張地域	18.5	50.1	27.0	4.0	0.5	68.5	31.0
	西三河地域	16.0	45.8	27.1	9.8	1.3	61.8	36.9
	東三河地域	12.1	47.0	31.5	8.7	0.7	59.1	40.3
職業別	自営業	16.6	43.3	29.3	9.6	1.3	59.9	38.9
	勤め人	16.0	53.7	25.7	4.3	0.3	69.8	30.0
	無 職	17.2	46.1	28.2	7.4	1.2	63.2	35.6

総合型地域スポーツクラブへの参加意向（愛知県 スポーツに関する県民の意向調査結果）

出典：あなたの街に総合型地域スポーツクラブ（愛知県広域スポーツセンター）

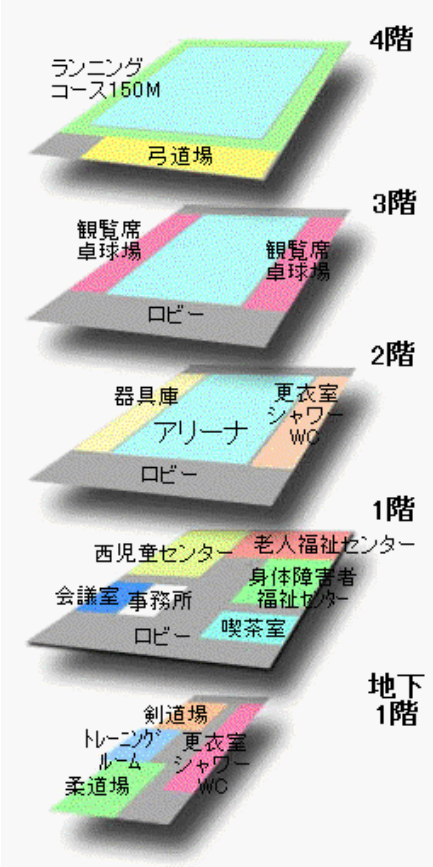
(3) スポーツ施設･設備

本市では、誰もが気軽にスポーツができるよう、体育館やグラウンドの整備とその維持･管理に努め、年齢や性別等に関係なく、広く多くの方々が利用できるような環境づくりに努めています。

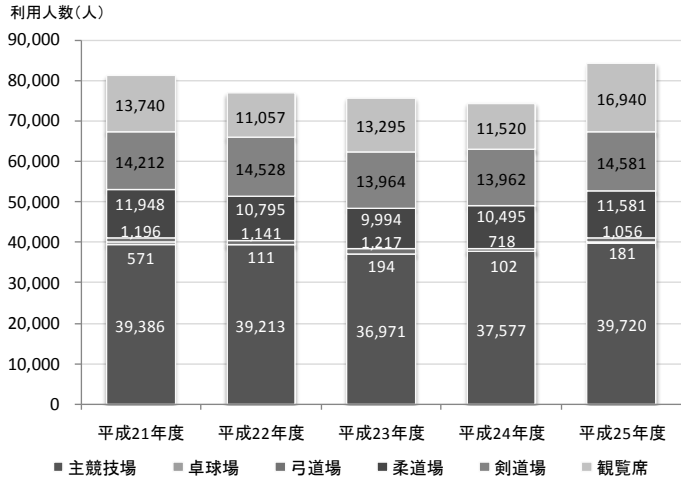
① 知立市福祉体育館

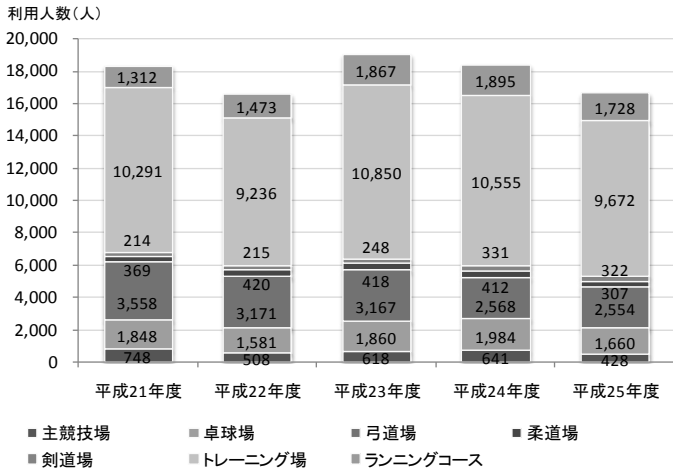
知立市福祉体育館は、市民体育館、老人福祉センター、身体障害者福祉センター及び児童センターの 4 施設を複合させた施設で、昭和 57 年に開館しました。市民体育館は屋内スポーツ施設の拠点として、老人福祉センターはお年寄りの方々の憩いの場として、身体障害者福祉センターは身体の不自由な方々の機能回復訓練の場として、そして、児童センターは子どもたちの健全な遊び場として、幼児から高齢者まであらゆる年齢層の方々に親しまれています。

市民体育館には、バレーボールやバスケットボール、ハンドボールなどに利用可能な主競技場（アリーナ）をはじめ、剣道場･柔道場、卓球場、弓道場、ランニングコース、トレーニング場が整備されています。利用人数をみると、団体利用では主競技場、個人利用ではトレーニング場の利用割合が高くなっています。また、団体利用、個人利用ともに、利用人数は微減傾向にありましたが、団体利用においては平成 25 年度に増加に転じています。



市民体育館の施設案内





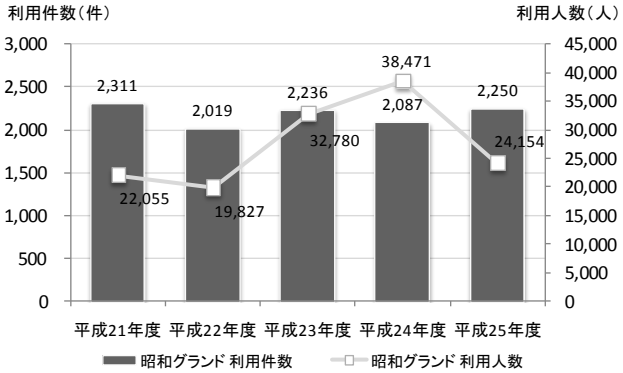
市民体育館の利用人数（上：団体利用、下：個人利用）

② 昭和グランド･昭和テニスコート

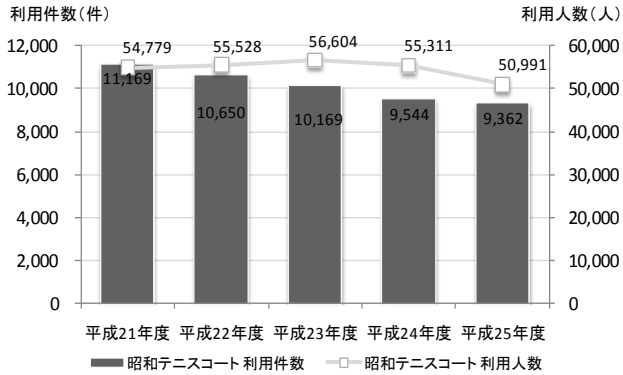
昭和グランドは、軟式野球やソフトボールが同時に 2 面利用できる広さがあり、ベンチや観覧席などを備え、練習だけでなく大会等にも利用できます。

また、昭和テニスコートは、4 コート全て人工芝で、雨天等でも利用できるようになっており、4 月から 10 月の期間は、夜間照明の利用により午後 9 時まで利用できます。

利用件数･人数の推移をみると、昭和テニスコートでは近年微減傾向を示していますが、昭和グランドでは概ね横ばいとなっています。



昭和グランドの外観及び利用件数･人数の推移

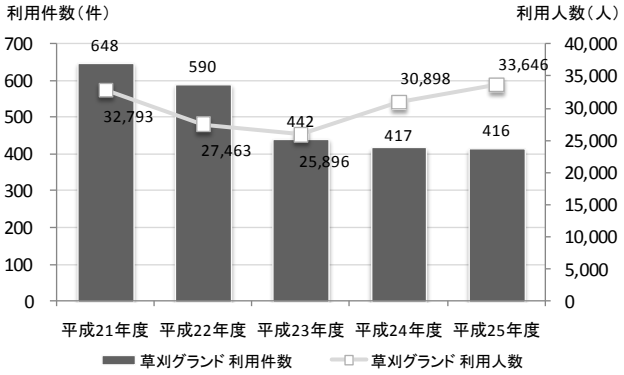


昭和テニスコートの外観及び利用件数･人数の推移

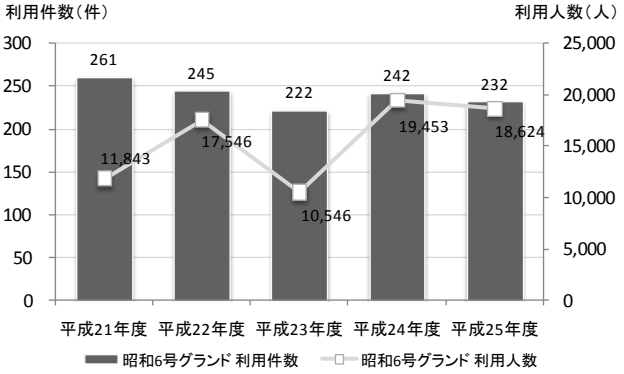
③ 公園グラウンド

市内には、グラウンドとして利用できる公園が 3 箇所あります。いずれもバックネットを備えており、主にソフトボール、少年野球、グラウンドゴルフ、ゲートボール、運動会などに利用されています。

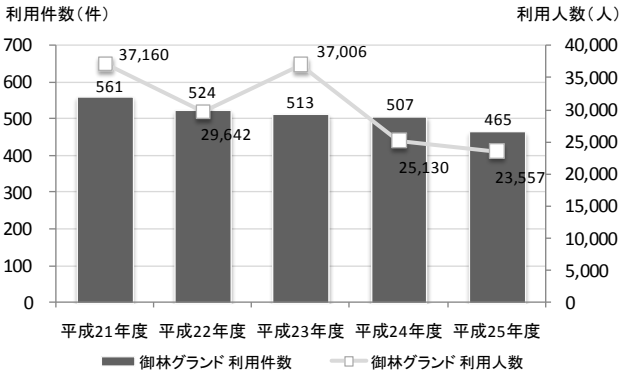
いずれの公園グラウンドも、利用人数は横ばいから減少傾向にあります。



草刈グランドの外観及び利用件数･人数の推移



昭和６号グランドの外観及び利用件数･人数の推移



御林グランドの外観及び利用件数･人数の推移

④ 北林運動広場

国土交通省道路局の通達「都市における賑わい創出のための高架下の更なる有効利用を図るために」を推進するため、新林町北林地内、国道 23 号高架下にスポーツ振興くじ（toto）の助成を受け、平成 23･24 年度の 2 ヵ年で、多目的に利用できる運動広場の整備が終わり、平成 24 年 11 月 16 日から一般利用できるようになりました。

北林運動広場の外観

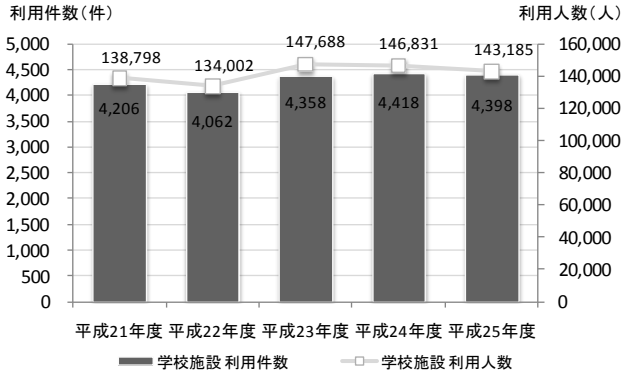
北林運動広場の概要

所在地	知立市新林町北林 15 番地 63
全体面積	7,314.5m²
広場構成	4 面　A 面:1,292.3m²、B 面:1,390.9m²、C 面:1,049.3m²、D 面:1,020.3m²
付帯施設	駐車場（普通車 24 台、軽自動車 7 台）、自転車置場、簡易トイレ、倉庫
利用可能種目	ゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンクなど

⑤ 学校体育施設

市内には、7 つの小学校と 3 つの中学校があり、学校が使用していない時間を利用して、体育館、一部武道場、グラウンドを市内団体にスポーツ施設として開放しています。

団体の登録には、知立市在住者、在勤者、在学者で構成された 10 名以上のグループ、団体であること、成人の責任者が 1 名以上いることが必要です。



学校体育施設の利用件数･人数の推移

2. スポーツに関する市民意識

(1) スポーツに関する市民意識調査の実施概要

① 調査目的

市民の健康意識やスポーツ実施状況、今後の意向等を把握し、知立市におけるスポーツ推進の取り組みを検討するため、スポーツに関する市民意識調査を実施しました。

② 調査対象･方法

平成 26 年 6 月 1 日現在、市内在住の 18 歳以上の市民 2,000 人を無作為抽出し、郵送配布･郵送回収による調査を実施しました。

③ 回収結果

発送数	回収数	回収率
2,000	773	38.6%

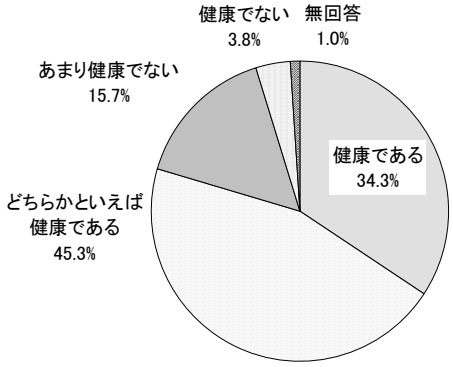
(2) 調査結果

【健康意識について】

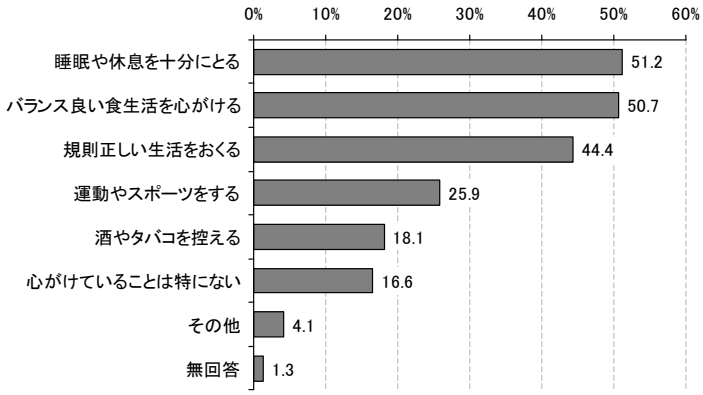
「健康である」「どちらかといえば健康である」を併せると、約 8 割の方が健康であると認識されています。

また、自身の健康を保つために、「睡眠や休息を十分にとる」「バランスの良い食生活を心がける」「規則正しい生活をおくる」といったことが心がけられています。

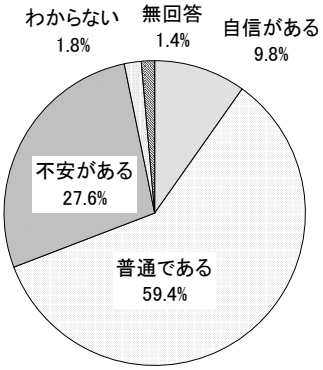
一方で、体力に「自信がある」と回答された方は約 1 割であり、「運動不足である」「どちらかといえば運動不足である」を併せると、約 7 割の方が運動不足であると感じられています。



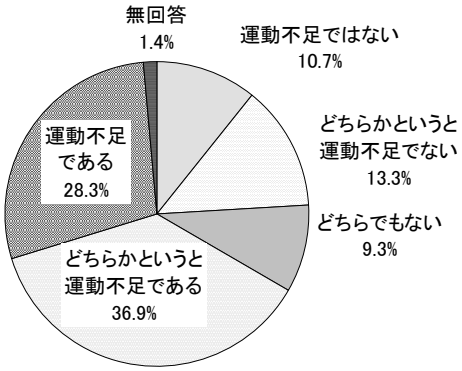
健康だと感じているか［N=773］



健康を保つために心がけていることはあるか［N=773］



体力に自信があるか［N=773］

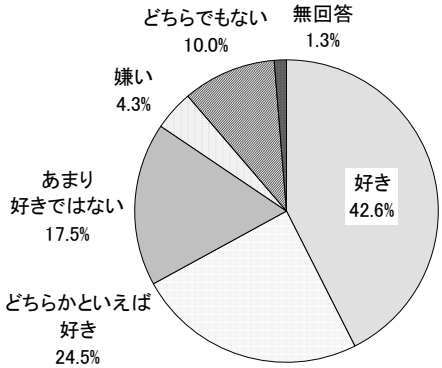


運動不足であると思うか［N=773］

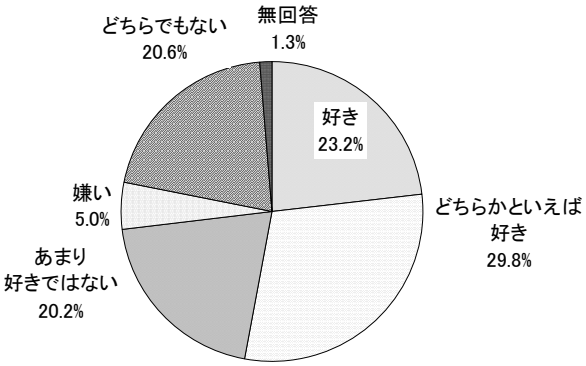
【スポーツの好き嫌いについて】

子どもの頃に体を動かすことが「好き」「どちらかといえば好き」であったと回答した方は約７割でしたが、現在運動やスポーツをすることが「好き」「どちらかといえば好き」であると回答した方は約５割と減少しています。

また、現在運動やスポーツをすることが好きであるという方の多くが、子どもの頃に体を動かすことが好きであったことが分かります。



子どもの頃に体を動かすことが好きだったか
［N=773］



現在運動やスポーツをすることが好きか
［N=773］

上段：回答数（件）、下段：回答割合（%）

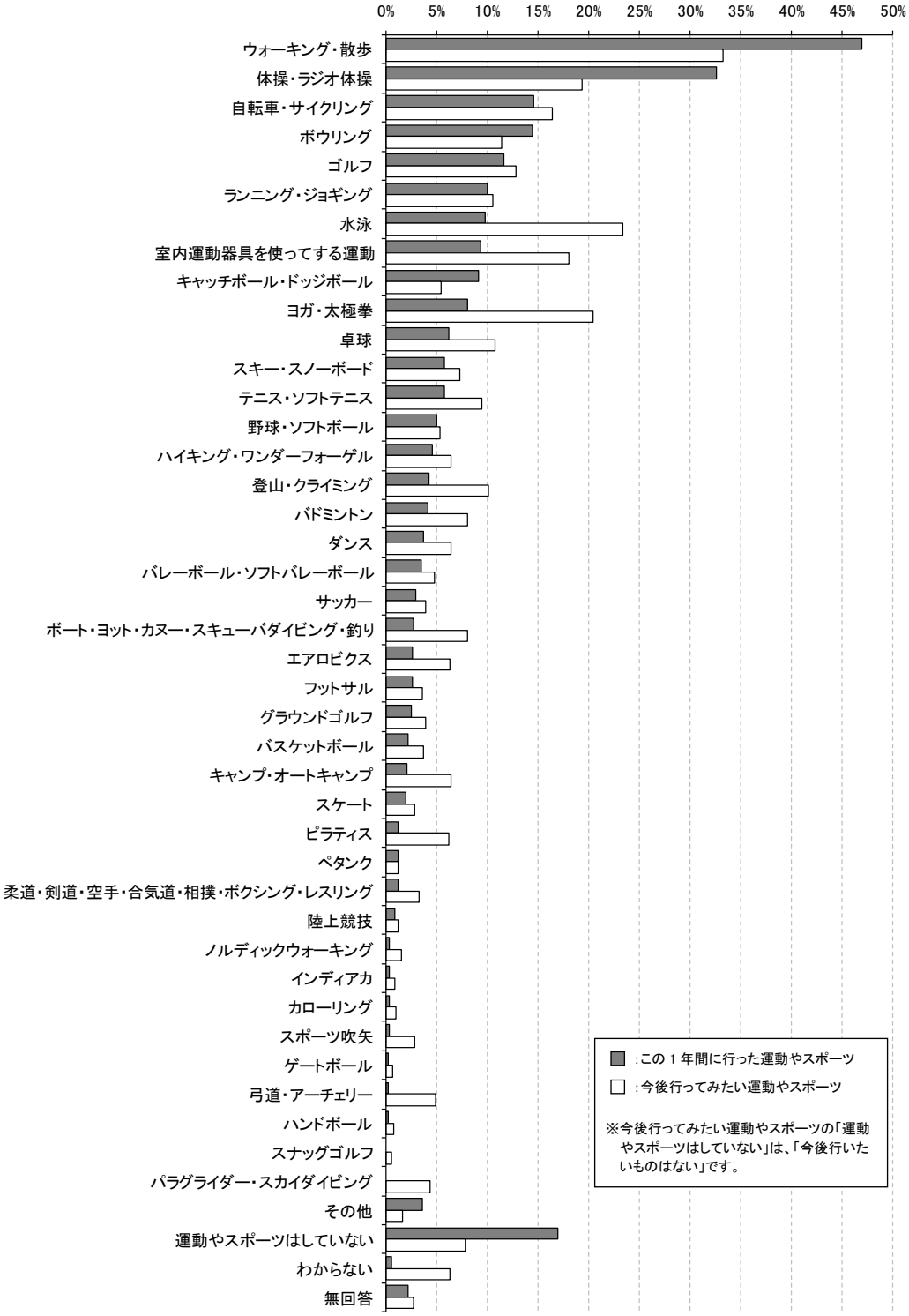
		現在運動やスポーツをすることが好きか						
		合計	好き	どちらかといえば好き	あまり好きではない	嫌い	どちらでもない	無回答
子どもの頃体を動かすことが好きだったか	全体	763	179	230	156	38	158	2
		100.0	23.5	30.1	20.4	5.0	20.7	0.3
	好き	329	149	101	27	7	44	1
		100.0	45.3	30.7	8.2	2.1	13.4	0.3
	どちらかといえば好き	189	18	86	34	4	46	1
		100.0	9.5	45.5	18.0	2.1	24.3	0.5
	あまり好きではない	135	5	27	75	9	19	0
		100.0	3.7	20.0	55.6	6.7	14.1	0.0
	嫌い	33	4	2	8	14	5	0
		100.0	12.1	6.1	24.2	42.4	15.2	0.0
	どちらでもない	77	3	14	12	4	44	0
		100.0	3.9	18.2	15.6	5.2	57.1	0.0

子どもの頃に体を動かすことが好きだったか×現在運動やスポーツをすることが好きか［N=763］

【スポーツの取組状況・取組意向について】

この 1 年間に行った運動やスポーツとしては、「ウォーキング・散歩」「体操・ラジオ体操」といった道具等を使用せずに手軽にできる運動が多く挙げられました。

また、今後行ってみたい運動やスポーツとしては、「ウォーキング・散歩」「体操・ラジオ体操」のほか、「水泳」「ヨガ・太極拳」「室内運動器具を使ってする運動」「自転車・サイクリング」も多く挙げられました。

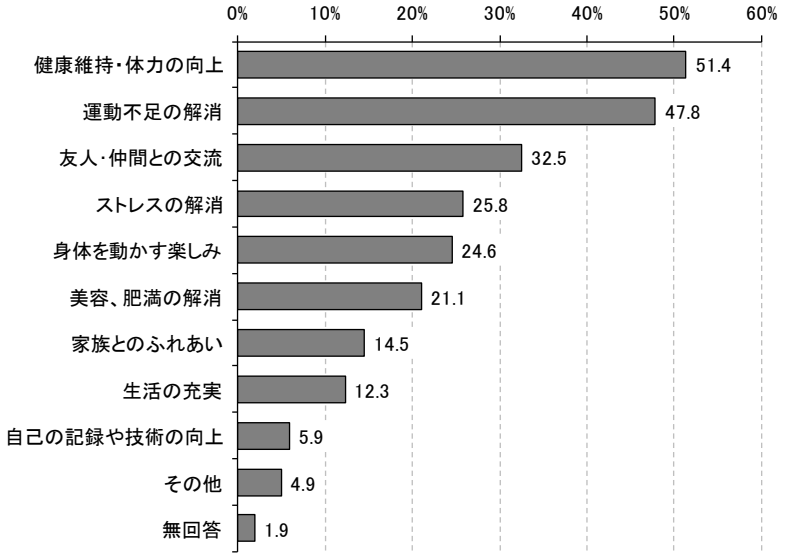


この 1 年間に行った運動やスポーツ、今後行ってみたい運動やスポーツ［N=773］

【運動やスポーツを行っている理由について】

この 1 年間に運動やスポーツを行った方のうち、運動やスポーツを行っている理由としては、「健康維持・体力の向上」「運動不足の解消」「友人・仲間との交流」が比較的多く挙げられ、心身の健康増進やコミュニティ形成を目的として行われていることが分かります。

また、回答者の年齢別にみると、若年層では「身体を動かす楽しみ」「友人・仲間との交流」といった回答も多く、年齢層によって運動やスポーツに求められているものが異なることが分かります。



運動やスポーツを行っている理由［N=627］

上段：回答数（件）、下段：回答割合（%）

		運動やスポーツを行っている理由											
		合計	健康維持・体力の向上	運動不足の解消	ストレスの解消	友人・仲間との交流	家族とのふれあい	身体を動かす楽しみ	生活の充実	美容、肥満の解消	自己の記録や技術の向上	その他	無回答
回答者の年齢	全体	617	318	295	160	201	91	152	76	129	37	30	11
		100.0	51.5	47.8	25.9	32.6	14.7	24.6	12.3	20.9	6.0	4.9	1.8
	18～24歳	31	11	8	7	16	1	11	7	7	5	4	0
		100.0	35.5	25.8	22.6	51.6	3.2	35.5	22.6	22.6	16.1	12.9	0.0
	25～29歳	36	9	14	6	14	6	8	3	4	3	4	0
		100.0	25.0	38.9	16.7	38.9	16.7	22.2	8.3	11.1	8.3	11.1	0.0
	30～34歳	52	15	24	16	16	15	10	4	11	2	1	0
		100.0	28.8	46.2	30.8	30.8	28.8	19.2	7.7	21.2	3.8	1.9	0.0
	35～39歳	54	13	25	16	18	18	10	4	17	1	3	0
		100.0	24.1	46.3	29.6	33.3	33.3	18.5	7.4	31.5	1.9	5.6	0.0
	40～44歳	56	25	23	20	21	20	19	10	14	4	3	1
		100.0	44.6	41.1	35.7	37.5	35.7	33.9	17.9	25.0	7.1	5.4	1.8
	45～49歳	51	24	22	20	16	11	16	9	15	5	4	0
		100.0	47.1	43.1	39.2	31.4	21.6	31.4	17.6	29.4	9.8	7.8	0.0
	50～54歳	51	29	27	13	12	5	11	5	10	3	0	1
		100.0	56.9	52.9	25.5	23.5	9.8	21.6	9.8	19.6	5.9	0.0	2.0
	55～59歳	51	27	24	14	11	1	9	7	14	3	3	1
		100.0	52.9	47.1	27.5	21.6	2.0	17.6	13.7	27.5	5.9	5.9	2.0
	60～64歳	44	36	24	10	8	7	11	4	9	2	1	1
		100.0	81.8	54.5	22.7	18.2	15.9	25.0	9.1	20.5	4.5	2.3	2.3
	65～69歳	76	50	46	19	28	3	17	7	19	3	4	2
		100.0	65.8	60.5	25.0	36.8	3.9	22.4	9.2	25.0	3.9	5.3	2.6
	70歳以上	115	79	58	19	41	4	30	16	9	6	3	5
		100.0	68.7	50.4	16.5	35.7	3.5	26.1	13.9	7.8	5.2	2.6	4.3

回答者の年齢×運動やスポーツを行っている理由［N=617］

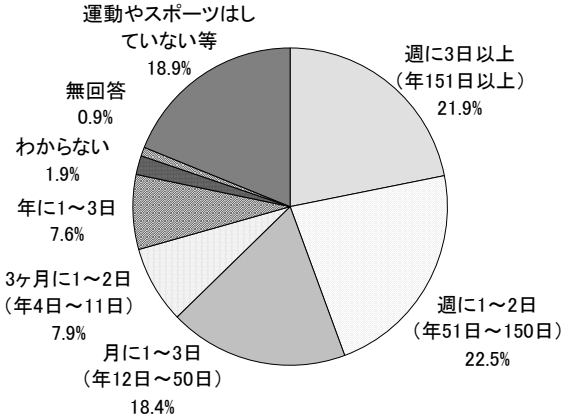
【運動やスポーツの実施頻度について】

運動やスポーツを行った日数（実施頻度）については、「週に 3 日以上」が 21.9%、「週に 1～2 日」が 22.5%であり、これらを合わせて、週に 1 日以上運動やスポーツを実施している割合は 44.4%でした。

なお、国のスポーツ基本計画では、成人の週 1 回以上のスポーツ実施率が 3 人に 2 人（65%程度）という数値目標が設定されています。

また、この 1 年間に運動やスポーツを行った方のうち、運動やスポーツを行った日数（実施頻度）を回答者の年齢別にみると、20 歳代後半から 30 歳代前半にかけての実施頻度が少ないことが分かります。

※右図の円グラフは、この 1 年間に行った運動やスポーツにおいて、「運動やスポーツはしていない」という回答も含めて集計しています。



運動やスポーツを行った日数［N=773］

上段：回答数（件）、下段：回答割合（%）

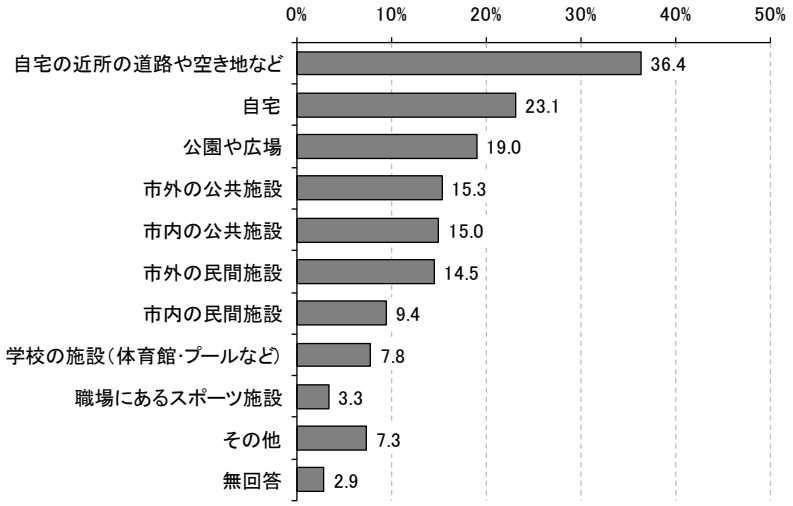
		運動やスポーツを行った日数（実施頻度）							
		合計	週に3日以上（年151日以上）	週に1～2日（年51～150日）	月に1～3日（年12～50日）	3ヶ月に1～2日（年4～11日）	年に1～3日	わからない	無回答
回答者の年齢	全体	617	166	172	140	59	59	14	7
		100.0	26.9	27.9	22.7	9.6	9.6	2.3	1.1
	18～24歳	31	6	13	4	2	3	3	0
		100.0	19.4	41.9	12.9	6.5	9.7	9.7	0.0
	25～29歳	36	5	4	11	5	10	1	0
		100.0	13.9	11.1	30.6	13.9	27.8	2.8	0.0
	30～34歳	52	8	8	15	10	9	2	0
		100.0	15.4	15.4	28.8	19.2	17.3	3.8	0.0
	35～39歳	54	4	16	12	11	10	1	0
		100.0	7.4	29.6	22.2	20.4	18.5	1.9	0.0
	40～44歳	56	10	14	20	6	5	1	0
		100.0	17.9	25.0	35.7	10.7	8.9	1.8	0.0
	45～49歳	51	11	17	9	3	8	3	0
		100.0	21.6	33.3	17.6	5.9	15.7	5.9	0.0
	50～54歳	51	6	16	17	6	6	0	0
		100.0	11.8	31.4	33.3	11.8	11.8	0.0	0.0
	55～59歳	51	19	16	8	4	4	0	0
		100.0	37.3	31.4	15.7	7.8	7.8	0.0	0.0
	60～64歳	44	13	15	9	5	1	1	0
		100.0	29.5	34.1	20.5	11.4	2.3	2.3	0.0
	65～69歳	76	26	26	18	3	1	1	1
		100.0	34.2	34.2	23.7	3.9	1.3	1.3	1.3
	70歳以上	115	58	27	17	4	2	1	6
		100.0	50.4	23.5	14.8	3.5	1.7	0.9	5.2

回答者の年齢×運動やスポーツを行った日数（実施頻度）［N=617］

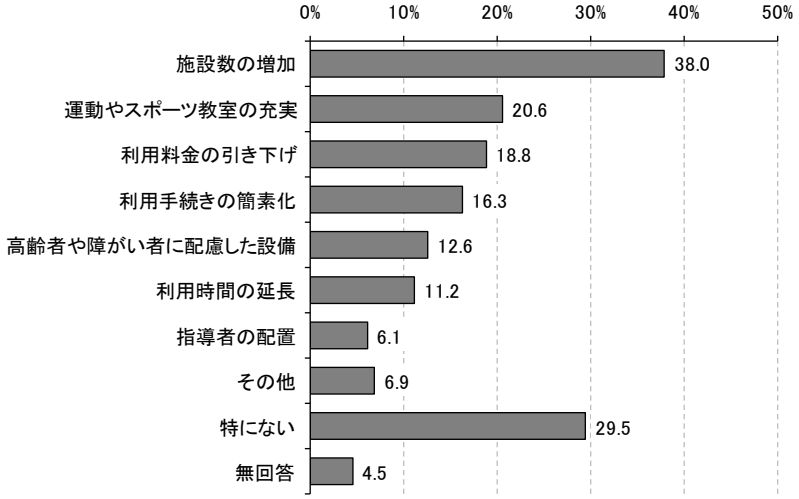
【運動やスポーツの実施場所について】

この 1 年間に運動やスポーツを行った方のうち、運動やスポーツの実施場所については、「自宅の近所の道路や空き地など」「自宅」「公園や広場」といった回答が比較的多く、身近な場所で運動やスポーツに取り組まれていることが分かります。

また、公共施設についてみると、市内と市外で同程度の回答割合となっています。市内の公共施設に対しては、「施設数の増加」への要望が多く、身近に運動やスポーツに取り組める環境を充実させていくことが求められています。



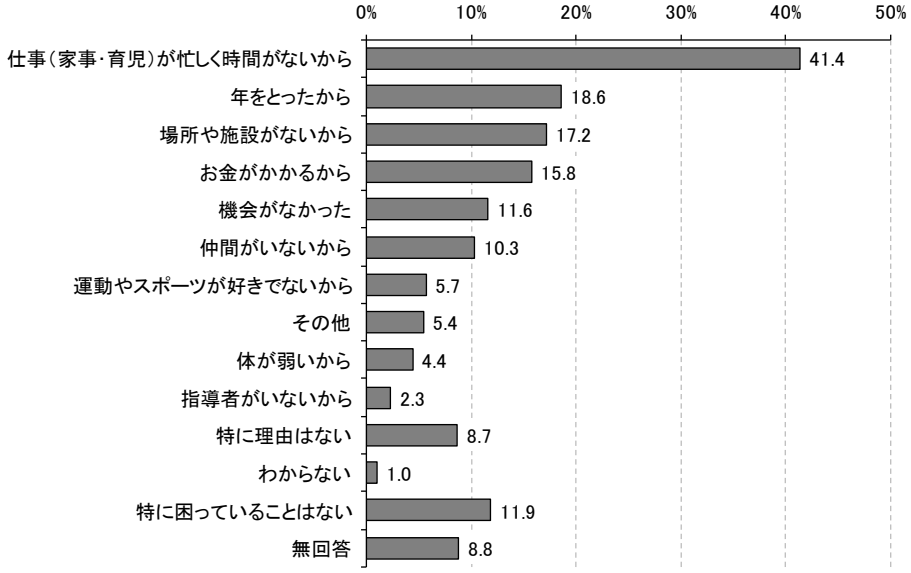
運動やスポーツの実施場所［N=627］



市内の公共施設への要望［N=773］

【運動やスポーツを行っていない、思うようにできない理由について】

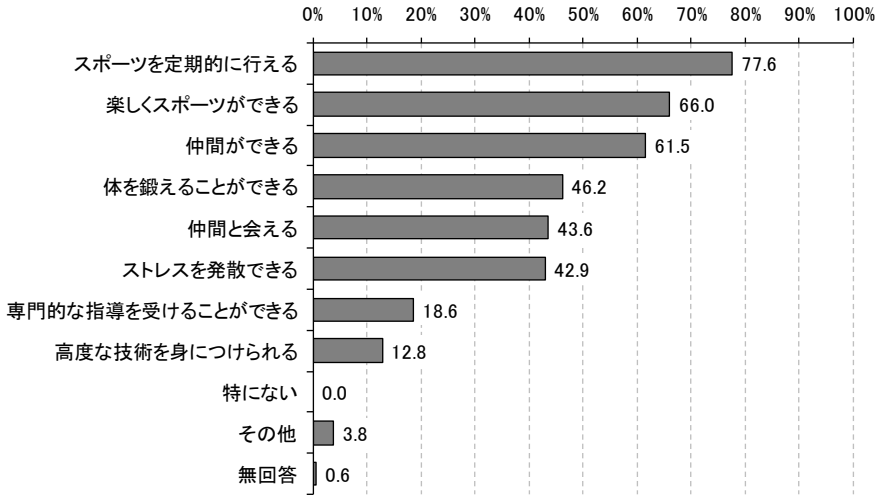
運動やスポーツを行っていない理由、または、運動やスポーツを思うようにできない理由としては、「仕事（家事・育児）が忙しく時間がないから」が最も多く、次いで「年をとったから」「場所や施設がないから」「お金がかかるから」というものでした。



運動やスポーツを行っていない、思うようにできない理由［N=773］

【スポーツのクラブや同好会について】

スポーツのクラブや同好会への加入状況・意向については、「加入したいと思わない」という回答が最も多かったものの、こうしたクラブや同好会に加入している方は、「スポーツを定期的に行える」「楽しくスポーツができる」「仲間ができる」といったメリットがあると考えられています。

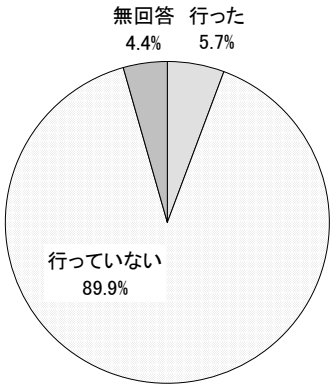


スポーツのクラブや同好会に入ることで得られるメリット［N=156］

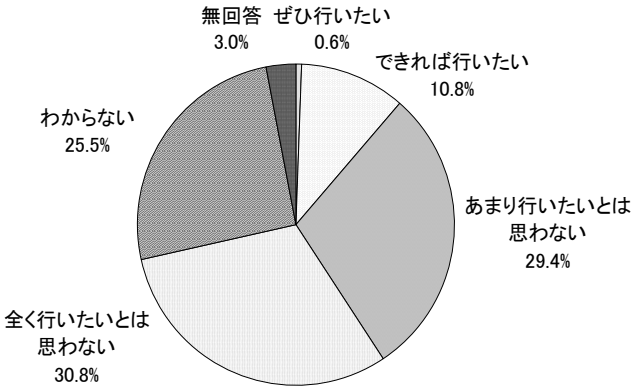
【スポーツに関するボランティア活動について】

スポーツに関するボランティア活動については、行ったことがないと回答した方が約 9 割を占めており、今後も行いたいとは思わないと回答した方が約 6 割を占めています。

しかし、「わからない」という回答も約 3 割あり、ボランティア活動を通じて自身の健康増進やコミュニティ形成につながるなどのメリットがあれば、スポーツに関するボランティア活動への参加の増加も期待されます。



スポーツに関する
ボランティア活動の経験
［N=773］

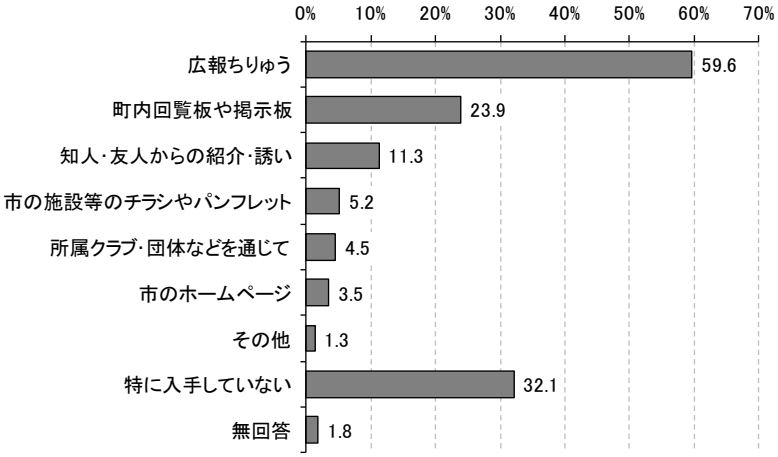


スポーツに関する
ボランティア活動への参加意向
［N=773］

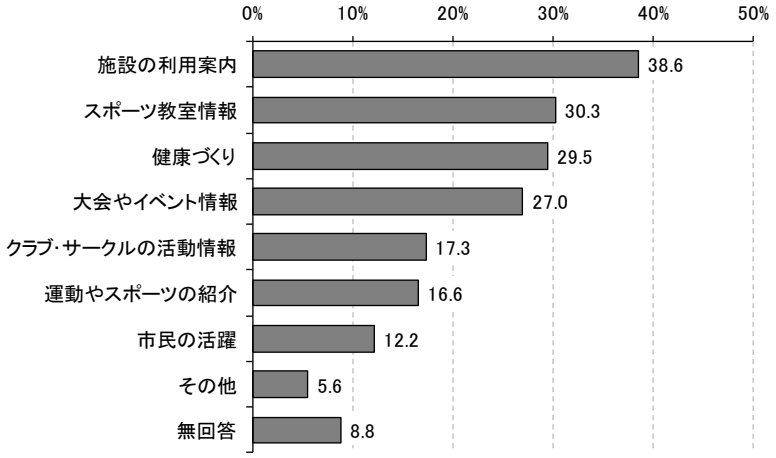
【スポーツに関する情報について】

スポーツに関する情報の入手手段としては、市の広報紙「広報ちりゅう」が最も多く、次いで「町内回覧板や掲示板」でしたが、特に入手していないという回答も多くみられました。

スポーツに関する情報としては、「施設の利用案内」「スポーツ教室情報」「健康づくり」への要望が比較的高く、特に高齢者が健康づくりに関する情報を求めていることが分かります。



スポーツに関する情報の入手手段［N=773］



スポーツに関する情報としてどのような内容を知りたいか［N=773］

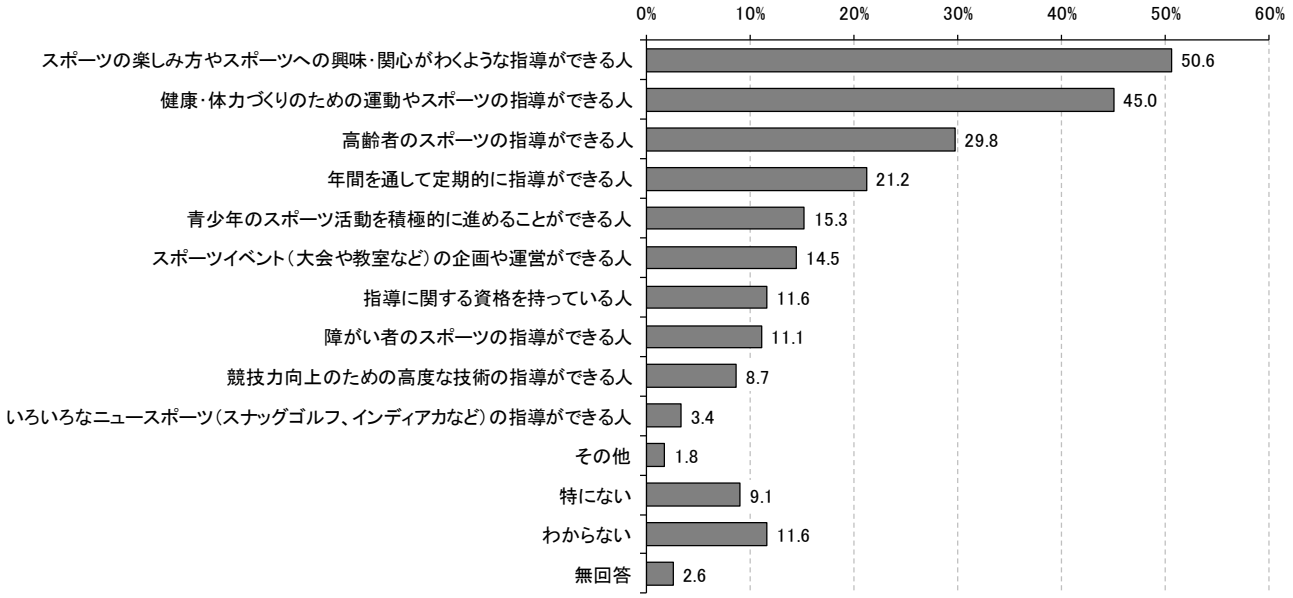
上段：回答数（件）、下段：回答割合（％）

		スポーツに関する情報としてどのような内容を知りたいか									
		合計	大会やイベント情報	スポーツ教室情報	クラブ・サークルの活動情報	施設の利用案内	市民の活躍	運動やスポーツの紹介	健康づくり	その他	無回答
回答者の年齢	全体	758	205	230	133	296	91	126	223	43	64
		100.0	27.0	30.3	17.5	39.1	12.0	16.6	29.4	5.7	8.4
	18～24歳	35	16	7	7	16	2	10	7	3	1
		100.0	45.7	20.0	20.0	45.7	5.7	28.6	20.0	8.6	2.9
	25～29歳	41	11	13	8	22	7	3	4	2	2
		100.0	26.8	31.7	19.5	53.7	17.1	7.3	9.8	4.9	4.9
	30～34歳	58	10	22	15	34	2	6	10	2	2
		100.0	17.2	37.9	25.9	58.6	3.4	10.3	17.2	3.4	3.4
	35～39歳	70	18	30	19	30	9	5	12	10	1
		100.0	25.7	42.9	27.1	42.9	12.9	7.1	17.1	14.3	1.4
	40～44歳	77	26	43	21	33	11	5	10	4	6
		100.0	33.8	55.8	27.3	42.9	14.3	6.5	13.0	5.2	7.8
	45～49歳	58	21	28	15	27	4	9	15	3	3
		100.0	36.2	48.3	25.9	46.6	6.9	15.5	25.9	5.2	5.2
	50～54歳	67	19	24	8	29	7	14	17	4	8
		100.0	28.4	35.8	11.9	43.3	10.4	20.9	25.4	6.0	11.9
	55～59歳	67	18	13	5	20	7	15	29	4	4
		100.0	26.9	19.4	7.5	29.9	10.4	22.4	43.3	6.0	6.0
	60～64歳	52	17	13	12	14	4	14	25		5
		100.0	32.7	25.0	23.1	26.9	7.7	26.9	48.1		9.6
	65～69歳	93	19	21	13	33	11	23	39	4	12
		100.0	20.4	22.6	14.0	35.5	11.8	24.7	41.9	4.3	12.9
	70歳以上	140	30	16	10	38	27	22	55	7	20
		100.0	21.4	11.4	7.1	27.1	19.3	15.7	39.3	5.0	14.3

回答者の年齢×スポーツに関する情報としてどのような内容を知りたいか（実施頻度）［N=758］

【スポーツ指導者について】

市民の運動やスポーツを推進するために、スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導、健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導、高齢者のスポーツの指導ができるスポーツ指導者が求められています。

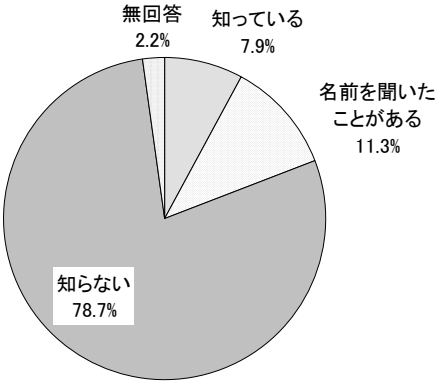


市民のスポーツ活動を推進するためにどのような指導者が必要か［N=773］

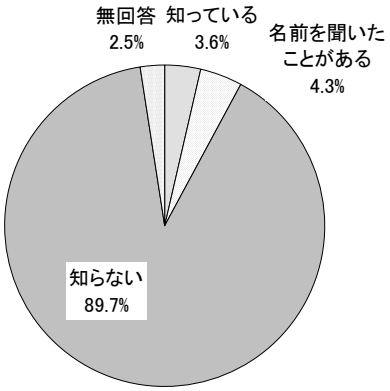
【スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブについて】

スポーツ推進委員を知らない方は約 8 割、総合型地域スポーツクラブを知らない方は約 9 割であり、いずれも認知度の向上が必要です。

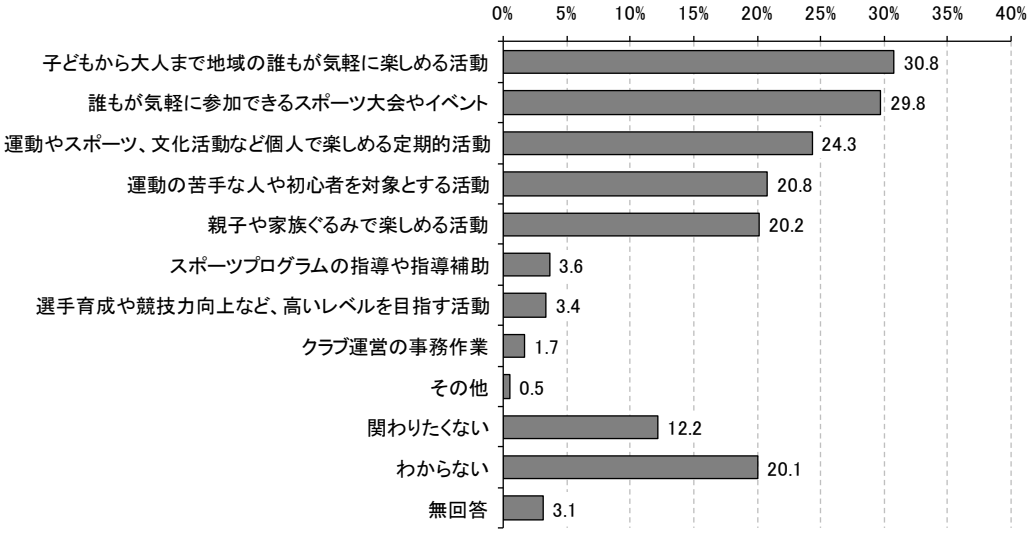
特に、総合型地域スポーツクラブには、子どもから大人まで地域の誰もが気軽に楽しめる活動や、誰もが気軽に参加できるスポーツ大会やイベントなどが求められており、地域のスポーツ活動の推進にあたり、活動の更なる普及が求められています。



スポーツ推進委員の認知度[N=773]



総合型地域スポーツクラブの認知度[N=773]

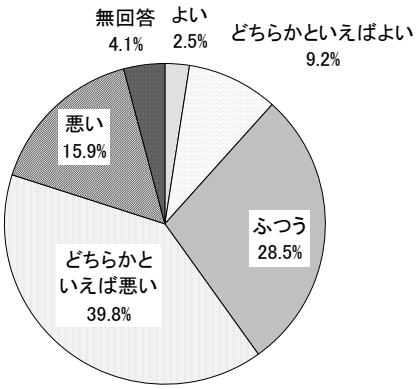


総合型地域スポーツクラブに期待すること[N=773]

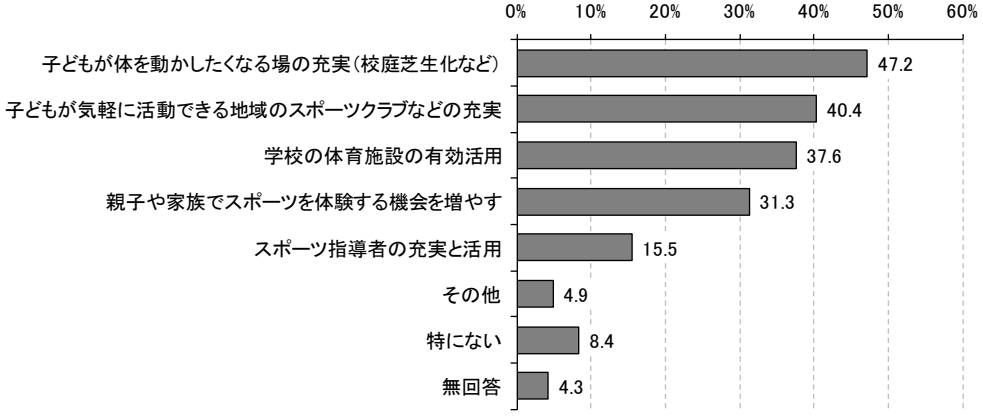
【子どものスポーツや外遊びの環境について】

子どものスポーツや外遊びの環境については、「悪い」「どちらかといえば悪い」という回答が約 6 割でした。

子どものスポーツや外遊びの環境を充実するために、「子どもが体を動かしたくなる場の充実」「子どもが気軽に活動できる地域のスポーツクラブなどの充実」「学校の体育施設の有効活用」が求められています。



子どものスポーツや外遊びの環境［N=773］

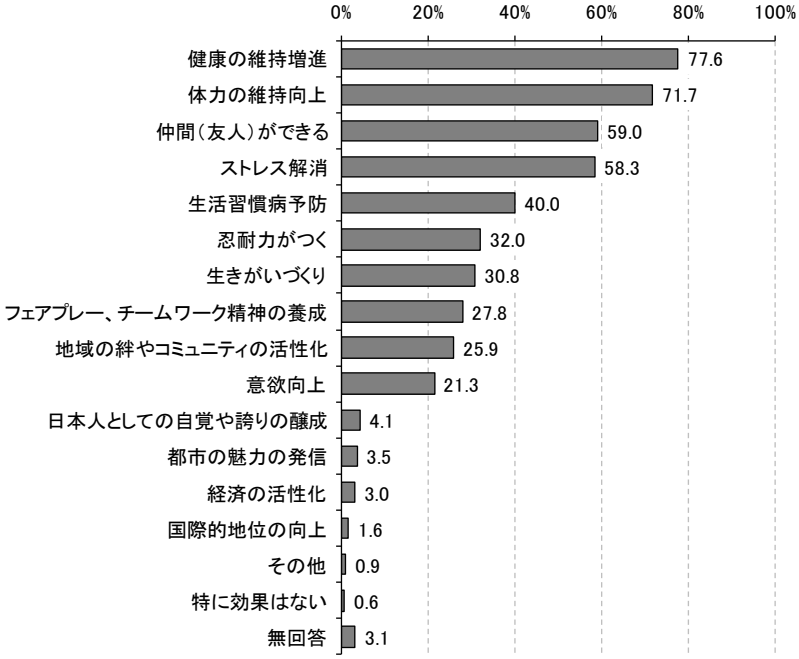


子どものスポーツや外遊びの環境を充実させるために必要なこと［N=773］

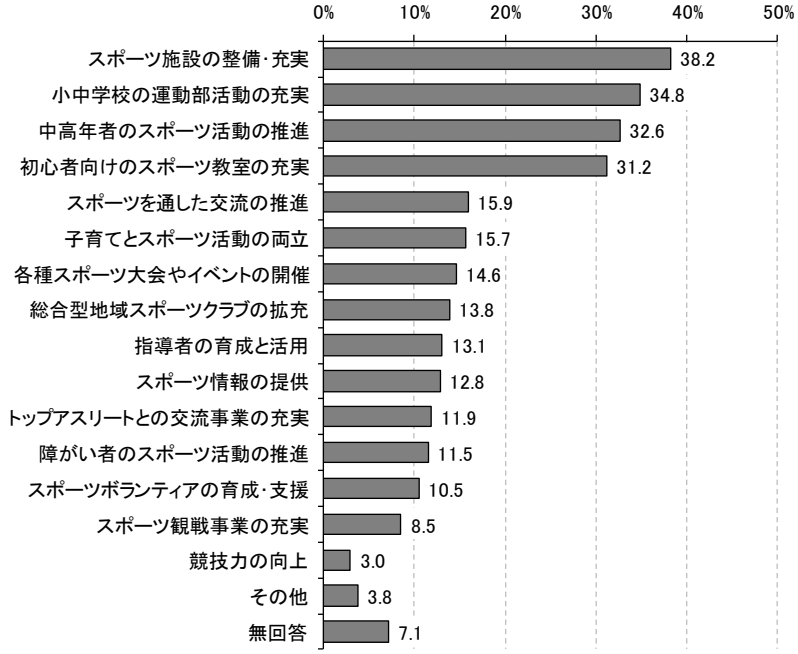
【市のスポーツ推進のための取り組みについて】

スポーツがもたらす効果としては、「健康の維持増進」が最も多く、次いで「体力の維持向上」「仲間（友人）ができる」「ストレス解消」であり、心身の健康増進やコミュニティ形成に関する回答が多く挙げられました。

スポーツを推進するために市としてどのようなことに取り組んでいくべきかについては、「スポーツ施設の整備・充実」が最も多く、次いで「小中学校の運動部活動の充実」「中高年のスポーツ活動の推進」「初心者向けのスポーツ教室の充実」でした。



スポーツがもたらす効果［N=773］



スポーツを推進するために市としてどのようなことに取り組んでいくべきか［N=773］

3. スポーツ推進における課題

ここまで、本市のスポーツに関する現状として、スポーツ推進委員の活動状況、スポーツ教室やスポーツ大会･イベントの開催状況、スポーツクラブ･団体などの活動状況、スポーツ施設･設備の概要と利用状況を整理してきました。また、スポーツに関する市民意識調査の結果から、市民の健康意識やスポーツの実施状況、今後の意向について把握しました。

ここでは、これらの現状を踏まえ、今後の更なるスポーツ推進のための課題について、スポーツ施設、市民のスポーツ活動、スポーツクラブ･指導者･ボランティア、スポーツに関する情報の 4 つの視点でまとめます。

(1) スポーツ施設について

本市の公共スポーツ施設としては、知立市福祉体育館（市民体育館）、昭和グランドやテニスコートといった社会体育施設、学校体育施設などがあります。その中でも、市民体育館は、主競技場（アリーナ）のほか、剣道場や柔道場、弓道場、ランニングコース、トレーニング場などを保有する、市のスポーツ活動の拠点施設といえます。

公共スポーツ施設の利用人数の推移をみると、大きな変化はないものの、概ね横ばいから微減傾向を示しています。また、市民意識調査結果では、運動やスポーツの実施場所として、市内の公共施設や民間施設よりも市外の公共施設の利用割合が高くなっており、仕事終わりに利用できるスポーツ施設が欲しい、誰でも気軽に楽しめる設備･器具を充実させて欲しいといった要望も挙げられています。

スポーツ推進にあたっては、こうした市民ニーズを踏まえたスポーツ環境の充実を図っていく必要があります。また、施設･設備のハード整備だけでなく、利用料金や予約方法の見直しといった柔軟な利用方法の検討、ウォーキングコース･エリアの設定といったソフトの充実も同時に求められています。

(2) 市民のスポーツ活動について

本市では、市民のスポーツ活動を推進するために、60 を超える様々なスポーツ教室の開催、手軽に参加できるスポーツとして、夏期ラジオ体操、ウォーキングやマラソンなどのスポーツ大会･イベントの開催を行っています。こうした取り組みを通じて、これまでスポーツをしていなかった方がスポーツに取り組み始めたり、参加者同士でスポーツ団体を形成したりするなど、一定の成果が挙げられています。

今後の課題としては、こうした取り組みを継続していくとともに、市民が受け入れてくれるニュースポーツの紹介を進めていくことが挙げられます。さらに、市民意識調査結果から、スポーツに期待する効果として心身の健康増進やコミュニティ形成が挙げられており、健康増進につながる教室の開催や、教室間・クラブ間の交流なども今後の課題となります。さらに、小中学生の運動部活動の推進、初心者向けのスポーツ教室の充実、中高年のスポーツ活動の推進など、ライフステージやレベルに応じた、幅広いスポーツ活動への支援が求められています。

(3) スポーツクラブ・指導者・ボランティアについて

本市には、スポーツ推進を支える人・組織として、スポーツ推進委員、体育協会等のスポーツクラブ・団体、総合型地域スポーツクラブなどが活動を行っています。また、健康ボランティアによるウォーキング等を通じた健康増進の取り組みも行われています。

スポーツクラブ・団体については、加入したいと考えていない方も多いものの、スポーツを定期的に行うことができる、仲間と楽しくスポーツができることがメリットとして考えられています。スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブについては、その存在や活動内容について十分に認知されていないものの、スポーツの楽しみ方や興味・関心のわく指導ができる人や健康・体力づくりのための指導ができる人、子どもから大人まで気軽に参加して楽しめる活動などが求められています。

(4) スポーツに関する情報について

本市では、スポーツ教室に関する情報を広報紙に載せるなどして発信していますが、市民意識調査結果から、スポーツに関する情報を入手していないという方が 3 割程度いるほか、いつ・どこで・どのようなスポーツが行われているかといった情報が欲しいという声も寄せられており、スポーツの推進にあたっては、こうしたスポーツに関する情報発信を強化していくことが求められています。また、健康増進につながる運動・ストレッチの情報など、市民が求めている情報が何かを把握し、市民のニーズに応じた情報を提供していくことが必要です。

第４章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

以上を踏まえ、知立市スポーツ推進計画の基本理念を以下のとおり設定します。

スポーツに「いつでも･どこでも･いつまでも」親しみ、
いきいきと輝き続けるまち 知立

市民がスポーツに求める効果として、心身の健康増進、コミュニティの形成が重視されています。そのためには、スポーツが、いわゆる競技スポーツのように一部の方が取り組むものではなく、ウォーキングやマラソン、体操といった身近な身体活動も含めたものである必要があります。そして、性別や年齢、職業等に関わらず、誰もが「いつでも･どこでも･いつまでも」スポーツに親しむことによって、心身の健康増進やコミュニティの形成が促進され、市民がいきいきと輝き続けるまちになっていくと考えます。

また、この基本理念を実現するため、「スポーツ環境の整備･充実」「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進」「スポーツ推進を担う人材の育成･組織の充実」「スポーツに関する情報の収集と提供」という４つの基本方針を設定し、この基本方針に基づき施策を展開していくこととします。

2. 数値目標

計画の推進により、基本理念である市民がスポーツに「いつでも･どこでも･いつまでも」親しむことができる環境が整ったかを示す指標として、スポーツ実施率の上昇を数値目標として設定します。

週に１回以上スポーツを実施している人の割合を、
計画期間である概ね 10 年間で、**55.0%以上**とします。
（現状値：44.4%）

3. 施策体系

基本理念	基本方針	大項目	小項目
スポーツに「いつでも・どこでも・いつまでも」親しみ、いきいきと輝き続けるまち 知立	1. スポーツ環境の整備・充実	(1) スポーツ施設の整備・充実	① スポーツ施設及び設備の整備・充実
			② スポーツ施設の利用促進
		(2) 身近にスポーツに親しめる環境の充実	① 学校施設の地域開放
			② ウォーキングコース・エリアの設定
			③ 安心・安全に運動ができる環境の充実
	2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	(1) 子どものスポーツ活動の推進	① 幼児期からの運動習慣の確立
			② 学校における運動・スポーツの推進支援
			③ 地域における子どものスポーツ活動の支援
		(2) 成人のスポーツ活動の推進	① スポーツ教室・大会の開催
			② 地域スポーツ活動の促進
		(3) 高齢者のスポーツ活動の推進	① 高齢者のスポーツ・レクリエーション活動の推進
			② 健康増進につながる運動の啓発・プログラムの提供
		(4) 障がい者のスポーツ活動の推進	① 障がい者向けスポーツ大会の企画・開催
			② 障がい者のスポーツ参加の促進
		(5) 競技スポーツの推進	① 競技力向上の推進
			② トップスポーツの観戦機会の提供
	3. スポーツ推進を担う人材の育成・組織の充実	(1) スポーツ関係団体の活動支援	① スポーツ関係団体の活動支援
			② スポーツ関係団体との連携強化
		(2) 総合型地域スポーツクラブの活動支援	① 総合型地域スポーツクラブの活動支援
		(3) スポーツ推進を支える人材の育成・支援	① スポーツ推進委員の活動支援
			② スポーツ指導者の育成・支援
	4. スポーツに関する情報の収集と提供	(1) スポーツに関する情報・ニーズの把握・分析	① スポーツに関する情報の収集・分析
			② 市民のスポーツに関するニーズの把握
		(2) 多様なスポーツ情報の発信	① スポーツに関する情報の発信
			② スポーツ推進委員やスポーツ関係団体等の PR

第 5 章 施策の展開

1. スポーツ環境の整備･充実

市民が「いつでも･どこでも･いつまでも」スポーツに親しめるよう、スポーツ活動の拠点であるスポーツ施設を含める環境を整備･充実します。

具体的には、既存のスポーツ施設を有効活用することを前提として、女性や高齢者にも利用しやすい環境づくり、利用方法の簡便化などを進めるとともに、学校体育施設の地域開放や安全にスポーツに取り組める環境づくりなど、身近にスポーツに取り組める環境づくりを進めていきます。

(1) スポーツ施設の整備･充実

① スポーツ施設及び設備の整備･充実

市民体育館の主競技場（アリーナ）や弓道場、トレーニング場など、既存のスポーツ施設の維持管理を行っていくとともに、破損、消耗した設備や用具の更新など、利便性の向上を図ります。

また、公共施設保全計画に基づく改修を進めるとともに、身体障がい者の方を含め、誰もが利用できるトイレの整備を推進します。

② スポーツ施設の利用促進

市民のスポーツに親しむ機会の拡大を目的として、毎週土曜日の午前中、中学生以下を対象とした卓球場の無料開放、毎年体育の日に実施している市民体育館の無料開放を継続していきます。また、用途に応じた占用利用の区分や利用料金の見直しなどにより、スポーツ施設の利用促進を図ります。

市民体育館の外観（左）とトレーニング場（右）

(2) 身近にスポーツに親しめる環境の充実

① 学校施設の地域開放

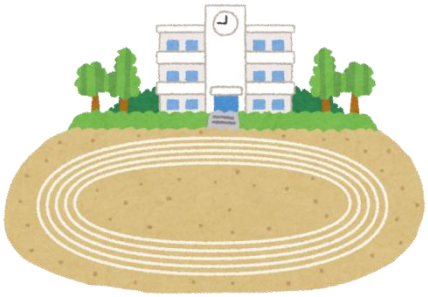
市内小中学校の体育館や武道場、グラウンドを、学校が利用しない時間に市民団体へスポーツ施設として今後も開放していくとともに、利用条件や登録申請方法の見直しなど、利便性の向上を図ります。

② ウォーキングコース･エリアの設定

健康維持･体力の向上や運動不足の解消などを目的として、多くの市民がウォーキング･散歩に親しんでいます。市内の自然や歴史文化にふれながらウォーキング･散歩を楽しめるような、ウォーキングコース･エリアの設定を検討します。

③ 安心･安全に運動ができる環境の充実

市民にとって身近なスポーツ施設の利用促進を図るため、公園グラウンドの防球ネットやフェンスの点検･修繕など、市民がいつでも安心･安全にスポーツを楽しめる環境の充実を図ります。



2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

市民がスポーツ活動に取り組むにあたっては、年齢（体力）や職業等による様々な制限があります。スポーツが市民にとって身近なものとなるよう、ライフステージや技術レベル等に応じた、幅広いスポーツ活動の推進を図っていきます。

具体的には、子ども、成人、高齢者といったライフステージに応じたスポーツ活動を推進するとともに、障がい者がスポーツに手軽に親しむことができたり、アスリートが意欲的に取り組めるような活動を推進していきます。

(1) 子どものスポーツ活動の推進

① 幼児期からの運動習慣の確立

幼児や子どもを対象とした運動教室･イベントの開催など、幼い頃から運動に親しみ、体を動かすことが楽しみになり、習慣となるきっかけづくりを行います。

また、愛知教育大学と連携し、親子で運動やスポーツに親しむことができる講座や体験教室を開催します。

② 学校における運動･スポーツの推進支援

学校教育課等と連携し、子どもの興味･関心を引き出す授業づくりや体力の向上につながる取り組みを推進するとともに、放課後の時間帯に、学校施設を利用した放課後子ども教室の活動を推進します。

また、グラウンドの水はけの改善、防塵などを目的として、ドライクレイ化等の準全天候型グラウンド舗装を推進します。

③ 地域における子どものスポーツ活動の支援

子どもの頃からスポーツに親しめるよう、少年野球やハンドボール、空手などのスポーツ少年団の活動の支援や、親子や家族でスポーツを体験する機会の増加を図ります。

また、子どもの健全育成、地域コミュニティの向上に資するため、総合型地域スポーツクラブや、子どもが気軽に活動できる地域のスポーツクラブの活動を支援します。

愛知教育大学との連携による「パパ･ママと一緒に楽しく体力づくり教室」の様子

(2) 成人のスポーツ活動の推進

① スポーツ教室･大会の開催

健康の増進や体力の維持向上といった心身の健康増進につながるインディアカ教室、弓道教室などのスポーツ教室、また、コミュニティ形成につながる知立市マラソン大会や知立市ソフトボール大会、知立市民大運動会などのスポーツ大会を継続して開催します。

また、運動やスポーツを始めるきっかけとなるような初心者向けのスポーツ教室や、仕事や家事･育児に忙しい方も参加できるよう開催時間等に配慮したスポーツ教室など、スポーツ教室の充実を図ります。

② 地域スポーツ活動の促進

町内会等が主体となって行う地域スポーツ大会の推進など、地域スポーツの普及を通じてコミュニティの形成を促進します。

また、スポーツ教室･クラブ間の交流を促進し、地域におけるスポーツ活動の活性化や、仲間づくりにつなげていきます。

(3) 高齢者のスポーツ活動の推進

① 高齢者のスポーツ･レクリエーション活動の推進

高齢者の生きがいづくりを目的としたスポーツ活動の支援を行います。

具体的には、高齢者の活力ある生活を維持するため、一人ひとりが主体的、自主的、継続的にスポーツをはじめとするレクリエーション活動ができる体制づくりを推進します。

② 健康増進につながる運動の啓発･プログラムの提供

高齢者サロンでの軽スポーツ、身体を動かす趣味活動、ゲームなどを通じて、高齢者自身の健康増進･介護予防などに資する知識の普及･啓発を図ります。

また、加齢、病気、けがにより基本的な動作または歩行力などの運動器の機能が低下している方に対し、介護予防ケアプランに基づき、運動器の機能向上を図る教室を開催します。

シニアスポーツ大会（左）と高齢者トレーニング教室（右）の様子

(4) 障がい者のスポーツ活動の推進

① 障がい者向けスポーツ大会の企画･開催

障がい者の健康増進やコミュニティづくりを目的として、障がい者団体と連携し、障がい者スポーツ大会を開催します。また、県が開催する大会への参加を支援します。

② 障がい者のスポーツ参加の促進

障がい者が身近な地域でスポーツやレクリエーションに参加できるよう、地域におけるスポーツ事業の推進への支援体制づくりを進めるとともに、レクリエーション活動へのきめ細やかな支援を行うことにより、生涯スポーツの推進を図ります。

また、障がい者と健常者が一緒にスポーツを楽しむなど、障がいの有無に関係なくスポーツに親しめるスポーツ大会などを企画･開催します。

(5) 競技スポーツの推進

① 競技力向上の推進

スポーツ活動の一層の振興と競技力の向上、スポーツに取り組む意欲の向上を図るため、全国大会などに出場する個人や団体への報奨金の交付などを行います。

② トップスポーツの観戦機会の提供

市民体育館での日本ハンドボールリーグの試合開催など、トップスポーツを観戦する機会の提供を行います。

また、トップスポーツの観戦機会と併せて、トップアスリートとの練習や指導など、市民と直接ふれあう機会の提供に努めます。

トヨタ車体「BRAVE KINGS」のハンドボール教室の様子

出典：トヨタ車体 HP

3. スポーツ推進を担う人材の育成･組織の充実

市民のスポーツ活動の推進にあたっては、行政だけではなく、より市民に身近な存在で、幅広く専門的な知見を有しているスポーツ推進委員や、スポーツクラブ･団体等の活躍が期待されます。このようなスポーツ推進を担う人材の育成や組織の充実を図っていきます。

具体的には、スポーツ推進委員の資質向上のための研修会への参加や内部での研究会の実施などを進めていきます。また、スポーツクラブ･団体への活動支援や連携強化、総合型地域スポーツクラブの活動支援等を行っていきます。

(1) スポーツ関係団体の活動支援

① スポーツ関係団体の活動支援

地域でのスポーツ活動の推進を図るため、体育協会やスポーツ少年団への補助金の交付など、スポーツ関係団体の活動支援を行います。

② スポーツ関係団体との連携強化

スポーツ関係団体との協働によるスポーツイベント･大会の開催などにより、スポーツ推進における連携強化を図ります。

スポーツ少年団の活動の様子

(2) 総合型地域スポーツクラブの活動支援

① 総合型地域スポーツクラブの活動支援

地域スポーツ、レクリエーションの普及、コミュニティの形成を目的として、総合型地域スポーツクラブの活動支援を行います。具体的には、活動場所の提供、情報発信等により市民の参加率の向上を図り、総合型地域スポーツクラブの活性化を促進します。

知立みなみスポーツ･文化クラブの活動の様子（左：ソフトバレー、右：ピラティス）

出典：知立みなみスポーツ･文化クラブ HP

(3) スポーツ推進を支える人材の育成･支援

① スポーツ推進委員の活動支援

スポーツ推進のための指導や助言、ノルディックウォーキング等のニュースポーツの紹介や普及、地域のスポーツ活動の推進を担うスポーツ推進委員の活動を促進します。

また、スポーツに対する市民の関心や参加機会を拡大するため、スポーツ推進委員を中心とした指導体制や普及のための連絡調整機能の強化を図ります。

② スポーツ指導者の育成･支援

スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味･関心がわくような指導、健康･体力づくりのための運動や競技スポーツの指導ができる指導者の育成･支援を行います。

また、地域スポーツを指導したり普及したりする人材として、スポーツボランティアの育成や生涯学習人材リストを活用した地域スポーツ活動の推進を図ります。

スポーツ推進委員の活動の様子（ノルディックウォーキング体験会）

4. スポーツに関する情報の収集と提供

市民が必要としているスポーツに関する様々な情報や、市が取り組んでいるスポーツ活動の情報など、スポーツに関する情報の収集と提供を推進します。

具体的には、市民がどのようなスポーツに関心があり、また、健康増進につながるトレーニング方法など、どのような情報を必要としているかを把握するとともに、市の広報紙やホームページ等を利用した積極的な情報発信を進めていきます。

(1) スポーツに関する情報･ニーズの把握･分析

① スポーツに関する情報の収集･分析

スポーツ関係団体の活動状況や市内でのスポーツに関係する取組状況を把握するとともに、スポーツ推進に関する課題を分析します。

② 市民のスポーツに関するニーズの把握

継続的に市民のスポーツに関するニーズを把握するために、市民意識調査の実施や市民体育館でのアンケートなどを実施します。

(2) 多様なスポーツ情報の発信

① スポーツに関する情報の発信

市の広報紙「広報ちりゅう」やホームページを通じて、スポーツ教室･イベントなど様々な情報を積極的に発信します。

② スポーツ推進委員やスポーツ関係団体等の PR

スポーツ推進委員やスポーツ関係団体などの活動状況を PR し、団体等の認知度の向上を図るとともに、活動意欲の維持向上、活動の活性化を図ります。

第 6 章 計画の推進

1. 推進体制

(1) 市民･関係団体等との連携･協働

市民に「いつでも･どこでも･いつまでも」スポーツに親しんでもらうため、これまでスポーツを行ってきた市民には、より自主的にスポーツが行えるよう、また、これまでスポーツを行ってこなかった市民には、身近なところでスポーツや運動に親しめるきっかけができるよう、市がけん引役となって各種取り組みを推進していきます。

また、スポーツ推進委員やスポーツクラブ･団体、健康ボランティアや健康推進員との連携を強化し、協働により取り組みを推進していきます。

さらに、平成 17 年より学校教育や生涯学習の分野で相互に連携を図っている愛知教育大学と協働でスポーツの講座や体験教室を開催するなど、さらなる連携･協働を進めます。

(2) 庁内関係部局との連携･協働

計画で掲げている取り組みの多くは、生涯学習、学校教育、健康増進、高齢者福祉、まちづくりといった幅広い分野に関わっていることから、教育部、企画部、福祉子ども部、保険健康部、市民部、都市整備部といった庁内関係部局との連携･協働を図り、取り組みを推進していきます。

2. 評価･見直し

計画を着実に実施するため、計画の中間年である平成 31 年度には、数値目標として掲げたスポーツ実施率のほか、事業の進捗状況の検証を行い、必要に応じて見直しを行います。

参考資料

1. 知立市スポーツ推進計画策定の経過

年 月 日	内　　容
平成 26 年 3 月 26 日	**第１回知立市スポーツ推進計画策定部会** ・知立市スポーツ推進計画の策定趣旨について ・知立市スポーツ推進計画の策定スケジュールについて
平成 26 年 6 月 3 日	**第２回知立市スポーツ推進計画策定部会** ・知立市スポーツ推進計画の策定スケジュールについて ・スポーツに関するアンケート調査の実施について ・関係各課が策定している関連計画について
平成 26 年 6 月下旬 ～7 月上旬	スポーツに関するアンケート調査の実施
平成 26 年 8 月 29 日	**第３回知立市スポーツ推進計画策定部会** ・知立市のスポーツに関する現状と課題について ・知立市スポーツ推進計画の骨子案について
平成 26 年 10 月 28 日	**第４回知立市スポーツ推進計画策定部会** ・知立市スポーツ推進計画（素案）について
平成 26 年 11 月 11 日	**平成 26 年度第１回スポーツ推進審議会** ・知立市スポーツ推進計画（素案）について
平成 26 年 12 月 16 日 ～平成 27 年 1 月 6 日	パブリックコメントの実施
平成 27 年 1 月 23 日	**第５回知立市スポーツ推進計画策定部会** ・知立市スポーツ推進計画（案）について ・パブリックコメントについて
平成 27 年 2 月 12 日	**平成 26 年度第２回スポーツ推進審議会** ・知立市スポーツ推進計画（案）について ・パブリックコメントについて

2. スポーツ推進審議会の委員名簿

役　職	氏　名	委員構成	備　考
会　長	間瀬　重孝	学校教育又は社会教育の関係者	知立市体育協会 代表
副会長	野村　芳民	学校教育又は社会教育の関係者	知立市スポーツ推進委員協議会 代表
委　員	森　　勇示	学識経験を有する者	愛知教育大学 保健体育講座 教授
委　員	小川　桂	学校教育又は社会教育の関係者	中小学校体育連盟知立支所 代表
委　員	坪井　雅典	学校教育又は社会教育の関係者	知立高等学校 教諭
委　員	關　　勝	学校教育又は社会教育の関係者	知立市スポーツ少年団 代表
委　員	石原　国彦	地域団体を代表する者	知立みなみスポーツ･文化クラブ 代表
委　員	宮崎　忠男	地域団体を代表する者	知立市老人クラブ連合会 代表
委　員	倉知　紀子	市民	公募

3. スポーツに関する市民意識調査 調査票

知立市 スポーツに関する市民意識調査

平成 26 年 6 月
知立市教育委員会

市民意識調査へのご協力のお願い

日頃から、知立市の市政にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

知立市教育委員会では、市のスポーツ施策を総合的・計画的に推進していくための方向性や施策を示す「知立市スポーツ推進計画」の策定に取り組んでいます。このたび、計画策定の基礎資料として活用させていただくため、スポーツに関する市民意識調査を実施いたします。

今回の調査では、市内在住の 18歳以上の市民 2,000 人を対象に、この調査用紙を送付いたしました。ご回答いただいた内容につきましては、個人が特定されないよう統計的に処理し、市の計画策定の目的以外には使用いたしません。

ご多忙の中、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をお願いいたします。

＜記入にあたってのお願い＞

1. 回答は、必ずご本人がご記入くださるようお願いします。
2. 回答には、濃いえんぴつか、黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
3. 回答は、あてはまる回答の番号に○を付けてください。なお、複数回答もございますので、○は（　　）の中に指定した個数までつけてください。
4. 理由を尋ねている設問や「その他（　　）」などを選ばれた場合は、（　　）内にその内容を具体的にご記入ください。
5. 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
6. 調査票は、記入後に同封の返信用封筒（切手不要）へ入れて、
   平成 26 年 7 月 9 日（水）までにご投函ください。

【お問合せ先】　知立市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
TEL：0566-82-5151 / FAX：0566-82-5153　　担当：横山、加藤

1. 健康意識について

【問 1】あなたは健康だと感じていますか。（○は１つ）

1. 健康である	**3.** あまり健康でない
2. どちらかといえば健康である	**4.** 健康でない

【問 2】あなたは体力に自信がありますか。（○は１つ）

1. 自信がある	**3.** 不安がある
2. 普通である	**4.** わからない

【問 3】あなたは自分が運動不足であると思いますか。（○は１つ）

1. 運動不足ではない	**4.** どちらかというと運動不足である
2. どちらかというと運動不足でない	**5.** 運動不足である
3. どちらでもない	

【問 4】あなたは自分の健康を保つために、心がけていることはありますか。（○はいくつでも）

1. バランス良い食生活を心がける	**5.** 酒やタバコを控える
2. 睡眠や休息を十分にとる	**6.** 心がけていることは特にない
3. 運動やスポーツをする	**7.** その他（　　）
4. 規則正しい生活をおくる	

2. スポーツの実施状況とスポーツ観戦について

【問 5】あなたは子どもの頃、体を動かすことが好きでしたか。（○は１つ）

1. 好き	**3.** あまり好きではない	**5.** どちらでもない
2. どちらかといえば好き	**4.** 嫌い	

【問 6】現在は、運動やスポーツをすることが好きですか。（○は１つ）

1. 好き	**3.** あまり好きではない	**5.** どちらでもない
2. どちらかといえば好き	**4.** 嫌い	

【問 7】あなたがこの 1 年間に行った運動やスポーツは何ですか。（○はいくつでも）

1. キャッチボール・ドッジボール
2. 体操・ラジオ体操
3. エアロビクス
4. ヨガ・太極拳（たいきょくけん）
5. ピラティス
6. ウォーキング・散歩
7. ノルディックウォーキング
8. ダンス
9. ボウリング
10. ゲートボール
11. グラウンドゴルフ
12. スナッグゴルフ
13. ペタンク
14. インディアカ
15. ランニング・ジョギング
16. 水泳
17. 室内運動器具を使ってする運動
18. スキー・スノーボード
19. スケート
20. 登山・クライミング
21. キャンプ・オートキャンプ
22. ハイキング・ワンダーフォーゲル
23. ボート・ヨット・カヌー・スキューバダイビング・釣（つ）り
24. ゴルフ
25. パラグライダー・スカイダイビング
26. 自転車・サイクリング
27. 陸上競技
28. 柔道（じゅうどう）・剣道（けんどう）・空手・合気道・相撲（すもう）・ボクシング・レスリング
29. 弓道・アーチェリー
30. 野球・ソフトボール
31. サッカー
32. フットサル
33. バレーボール・ソフトバレーボール
34. バスケットボール
35. ハンドボール
36. テニス・ソフトテニス
37. バドミントン
38. 卓球（たっきゅう）
39. カローリング
40. スポーツ吹矢（ふきや）
41. その他（　　）

42. 運動やスポーツはしていない
43. わからない

1～41 を選んだ方は、問 7-1 へお進みください。

42～43 を選んだ方は、
5 ページの問 8 へお進みください。

≪問 7 で **1～41** を選んだ方にお伺（うかが）いします。≫

【問 7-1】その運動やスポーツを行った日数を全て合わせると、1 年間にどの程度になりますか。
（○は 1 つ）

1. 週に 3 日以上（年 151 日以上）
2. 週に 1～2 日（年 51 日～150 日）
3. 月に 1～3 日（年 12 日～50 日）
4. 3 ヶ月に 1～2 日（年 4 日～11 日）
5. 年に 1～3 日
6. わからない

【問 7-2】運動やスポーツを行う時間は 1 日にどの程度ですか。（○は 1 つ）

1. 15 分未満	**3.** 30 分～1 時間未満	**5.** 2 時間以上
2. 15 分～30 分未満	**4.** 1 時間～2 時間未満	

【問 7-3】あなたが運動やスポーツを行っている理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 健康維持・体力の向上	**6.** 身体を動かす楽しみ
2. 運動不足の解消	**7.** 生活の充実
3. ストレスの解消	**8.** 美容、肥満の解消
4. 友人・仲間との交流	**9.** 自己の記録や技術の向上
5. 家族とのふれあい	**10.** その他（　　）

【問 7-4】主に誰と運動やスポーツを行っていますか。（○は 1 つ）

1. 一人で	**5.** 家族と
2. 職場や学校の仲間と	**6.** 近隣の人たちと
3. クラブやサークルのメンバーと	**7.** その他（　　）
4. 友人や知人と	

【問 7-5】運動やスポーツをよく行う曜日はいつですか。（○はいくつでも）

1. 月曜日	**4.** 木曜日	**7.** 日曜日・祝日
2. 火曜日	**5.** 金曜日	**8.** 特に決まっていない
3. 水曜日	**6.** 土曜日	

【問 7-6】運動やスポーツをよく行う時間帯はいつですか。（○はいくつでも）

1. 早朝（夜明け～8 時まで）	**5.** 夜（19 時～22 時）
2. 午前（8 時～12 時）	**6.** 深夜（22 時以降）
3. 午後（12 時～17 時）	**7.** 特に決まっていない
4. 夕方（17 時～19 時）	

【問 7-7】普段、どんなところで運動やスポーツを行っていますか。（○はいくつでも）

1. 自宅	**6.** 市内の民間施設
2. 自宅の近所の道路や空き地など	**7.** 市外の公共施設
3. 公園や広場	**8.** 市外の民間施設
4. 学校の施設（体育館・プールなど）	**9.** 職場にあるスポーツ施設
5. 市内の公共施設	**10.** その他（　　）

【問 7-8】市内の公共施設への要望はありますか。（○はいくつでも）

1. 施設数の増加	**6.** 高齢者や障がい者に配慮した設備
2. 利用料金の引き下げ	**7.** 利用手続きの簡素化
3. 利用時間の延長	**8.** その他（　　）
4. 指導者の配置	**9.** 特にない
5. 運動やスポーツ教室の充実	

≪全ての方にお伺いします。≫

【問 8】現在行っているものも含めて、今後行ったみたい運動やスポーツはありますか。
（○はいくつでも）

1. キャッチボール・ドッジボール	**23.** ボート・ヨット・カヌー・スキューバダイビング・釣り
2. 体操・ラジオ体操	**24.** ゴルフ
3. エアロビクス	**25.** パラグライダー・スカイダイビング
4. ヨガ・太極拳	**26.** 自転車・サイクリング
5. ピラティス	**27.** 陸上競技
6. ウォーキング・散歩	**28.** 柔道・剣道・空手・合気道・相撲・ボクシング・レスリング
7. ノルディックウォーキング	**29.** 弓道・アーチェリー
8. ダンス	**30.** 野球・ソフトボール
9. ボウリング	**31.** サッカー
10. ゲートボール	**32.** フットサル
11. グラウンドゴルフ	**33.** バレーボール・ソフトバレーボール
12. スナッグゴルフ	**34.** バスケットボール
13. ペタンク	**35.** ハンドボール
14. インディアカ	**36.** テニス・ソフトテニス
15. ランニング・ジョギング	**37.** バドミントン
16. 水泳	**38.** 卓球
17. 室内運動器具を使ってする運動	**39.** カローリング
18. スキー・スノーボード	**40.** スポーツ吹矢
19. スケート	**41.** その他（　　）
20. 登山・クライミング	**42.** 今後行いたいものはない
21. キャンプ・オートキャンプ	**43.** わからない
22. ハイキング・ワンダーフォーゲル	

【問 9】あなたが運動やスポーツを行っていない、あるいは、行っているが思うようにできないのはどのような理由からですか。（○はいくつでも）

1. 仕事（家事･育児）が忙しく時間がないから	**7.** お金がかかるから
2. 体が弱いから	**8.** 運動やスポーツが好きでないから
3. 年をとったから	**9.** その他（　　）
4. 場所や施設がないから	**10.** 機会がなかった
5. 仲間がいないから	**11.** 特に理由はない
6. 指導者がいないから	**12.** わからない
	13. 特に困っていることはない

【問 10】スポーツのクラブや同好会に入っていますか。（○は 1 つ）

1. 既に加入している

2. 加入したいと思う

3. 加入したいと思わない

4. わからない

問 10-1 へお進みください。

7 ページの問 11 へお進みください。

≪問 10 で **1** を選んだ方にお伺いします。≫

【問 10-1】加入しているのはどのようなクラブや同好会ですか（○はいくつでも）

1. 職場のクラブや同好会
2. 学校のクラブや同好会
3. 概ね同じ地域の人が加入しているクラブや同好会
4. 民間スポーツ施設などが開設している会員制のクラブ
5. その他（　　）

【問 10-2】スポーツのクラブや同好会に入ることで得られるメリットは何だと思いますか。（○はいくつでも）

1. スポーツを定期的に行える	**6.** 楽しくスポーツができる
2. 仲間ができる	**7.** ストレスを発散できる
3. 仲間と会える	**8.** 体を鍛えることができる
4. 高度な技術を身につけられる	**9.** 特にない
5. 専門的な指導を受けることができる	**10.** その他（　　）

≪全ての方にお伺いします。≫

【問 11】試合や競技大会、練習などのスポーツ観戦をどの程度していますか。テレビでの観戦は除きます。（○は１つ）

1. ほぼ毎日	**3.** 週に１回程度	**5.** 年に数回程度
2. 週に 2～3 回程度	**4.** 月に 1～3 回程度	**6.** ほとんど観戦しない

【問 12】今後、スタジアム･体育館･沿道などで実際に観戦したいと思うスポーツはありますか。（○は１つ）　ある場合は、最も観戦したいものを１つ（　　）内にお書きください。

1. ある （　　）	**2.** ない

3. スポーツに関するボランティア活動について

【問 13】この１年間にスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。（○は１つ）

1. 行った	**2.** 行っていない
問 13-1 へお進みください。	問 13-3 へお進みください。

≪問 13 で **1** を選んだ方にお伺いします。≫

【問 13-1】どのような経緯で行いましたか。（○はいくつでも）

1. 自ら応募して自主的に行った	**4.** スポーツ関係の団体や連盟から頼まれて行った
2. 友人や知人から頼まれて行った	**5.** 子どもが所属しているクラブから頼まれて行った
3. 町内会や職場のグループから頼まれて行った	**6.** その他（　　）

【問 13-2】どのようなボランティア活動ですか。（○はいくつでも）

1. スポーツの指導	**4.** スポーツ施設の管理の手伝い
2. スポーツの審判	**5.** 大会･イベントの運営や世話
3. 団体･クラブの運営や世話	**6.** その他（　　）

≪問 13 で **2** を選んだ方にお伺いします。≫

【問 13-3】今後、スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか。（○は１つ）

1. ぜひ行いたい	**4.** 全く行いたいとは思わない
2. できれば行いたい	**5.** わからない
3. あまり行いたいとは思わない	

≪全ての方にお伺いします。≫

4. 運動やスポーツに関する情報について

【問 14】市の運動やスポーツに関する情報をどのように入手していますか。（○はいくつでも）

1. 広報ちりゅう	**5.** 市の施設等のチラシやパンフレット
2. 市のホームページ	**6.** 所属クラブ･団体などを通じて
3. 町内回覧板や掲示板	**7.** その他（　　）
4. 知人･友人からの紹介･誘い	**8.** 特に入手していない

【問 15】市の運動やスポーツに関する情報としてどのような内容が知りたいですか。（○はいくつでも）

1. 大会やイベント情報	**5.** 市民の活躍
2. スポーツ教室情報	**6.** 運動やスポーツの紹介
3. クラブ･サークルの活動情報	**7.** 健康づくり
4. 施設の利用案内	**8.** その他（　　）

5. 地域スポーツの推進について

【問 16】市民の運動やスポーツを推進するために、どのようなスポーツ指導者が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

1. スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味･関心がわくような指導ができる人
2. 健康･体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人
3. 障がい者のスポーツの指導ができる人
4. 高齢者のスポーツの指導ができる人
5. 青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人
6. 競技力向上のための高度な技術の指導ができる人
7. スポーツイベント（大会や教室など）の企画や運営ができる人
8. 年間を通して定期的に指導ができる人
9. いろいろなニュースポーツ（スナッグゴルフ、インディアカなど）の指導ができる人
10. 指導に関する資格を持っている人
11. その他（　　）
12. 特にない
13. わからない

【問 17】地域スポーツの推進を図るために活動している「スポーツ推進委員」を知っていますか。（○は１つ）

1. 知っている	**3.** 知らない
2. 名前を聞いたことがある	

【問 18】「総合型地域スポーツクラブ※」を知っていますか。（○は１つ）

1. 知っている	**3.** 知らない
2. 名前を聞いたことがある	

※総合型地域スポーツクラブとは、「多種目」「多世代」「多様な技術･技能」に合わせてスポーツを楽しむことができ、クラブ会員一人ひとりがスポーツサービスの受け手と同時に作り手となる新しい形態のスポーツクラブのことです。

【問 19】「総合型地域スポーツクラブ」に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。　（○はいくつでも）

1. 運動やスポーツ、文化活動など個人で楽しめる定期的活動
2. 子どもから大人まで地域の誰(だれ)もが気軽に楽しめる活動
3. 運動の苦手な人や初心者を対象とする活動
4. 親子や家族ぐるみで楽しめる活動
5. 誰(だれ)もが気軽に参加できるスポーツ大会やイベント
6. スポーツプログラムの指導や指導補助
7. 選手育成や競技力向上など、高いレベルを目指す活動
8. クラブ運営の事務作業
9. その他（　　）
10. 関わりたくない
11. わからない

6. 市のスポーツ施策(せさく)について

【問 20】あなたは、今の子どものスポーツや外遊びの環境(かんきょう)についてどのように感じますか。（○は１つ）

1. よい	**4.** どちらかといえば悪い
2. どちらかといえばよい	**5.** 悪い
3. ふつう	

【問 21】あなたは、子どものスポーツや外遊びの環境を充実するために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか（○はいくつでも）

1. 親子や家族でスポーツを体験する機会を増やす
2. 子どもが体を動かしたくなる場の充実（校庭芝生化など）
3. 学校の体育施設の有効活用
4. 子どもが気軽に活動できる地域のスポーツクラブなどの充実
5. スポーツ指導者の充実と活用
6. その他（　　）
7. 特にない

【問 22】今後、市ではスポーツを推進するためにどのようなことに取り組んでいくべきとお考えですか。（○はいくつでも）

1. 小中学校の運動部活動の充実
2. 初心者向けのスポーツ教室の充実
3. 中高年者のスポーツ活動の推進
4. 障がい者のスポーツ活動の推進
5. 総合型地域スポーツクラブの拡充
6. 子育てとスポーツ活動の両立
7. 指導者の育成と活用
8. スポーツボランティアの育成・支援
9. スポーツを通した交流の推進
10. 各種スポーツ大会やイベントの開催
11. スポーツ観戦事業の充実
12. トップアスリートとの交流事業の充実
13. 競技力の向上
14. スポーツ施設の整備・充実
15. スポーツ情報の提供
16. その他（　　）

【問 23】あなたはスポーツがもたらす効果とはどのようなものだと思いますか。（○はいくつでも）

1. 健康の維持増進
2. 体力の維持向上
3. ストレス解消
4. 生活習慣病予防
5. 生きがいづくり
6. 仲間（友人）ができる
7. 意欲向上
8. 忍耐力がつく
9. フェアプレー、チームワーク精神の養成
10. 地域の絆やコミュニティの活性化
11. 経済の活性化
12. 都市の魅力の発信
13. 国際的地位の向上
14. 日本人としての自覚や誇りの醸成
15. その他（　　）
16. 特に効果はない

7. あなたご自身について

【問 24】あなたの性別は。（○は１つ）

1. 男性	**2.** 女性

【問 25】あなたの年齢（満年齢）は。（○は１つ）

1. 18～24歳	**4.** 35～39歳	**7.** 50～54歳	**10.** 65～69歳
2. 25～29歳	**5.** 40～44歳	**8.** 55～59歳	**11.** 70歳以上
3. 30～34歳	**6.** 45～49歳	**9.** 60～64歳	

【問 26】あなたのお住まいはどの小学校区ですか。（○は１つ）

1. 知立小学校区	**4.** 知立東小学校区	**6.** 知立南小学校区
2. 猿渡小学校区	**5.** 知立西小学校区	**7.** 八ツ田小学校区
3. 来迎寺小学校区		

小学校区が分からない場合は、町名字名をご記入ください。

知立市　　町

【問 27】あなたのご職業は次のどれにあたりますか。（○は１つ）

1. 自営業主･家族従業	**5.** 専業主婦（夫）
2. 会社員･団体職員･公務員	**6.** 学生
3. 契約社員･派遣社員	**7.** 無職
4. アルバイト･パートタイマー	**8.** その他（　　）

【問 28】休日の形態は次のうちどれですか（○は１つ）

1. 週休２日	**3.** 週休１日	**5.** 休日はない
2. 週休１日半	**4.** 週休ではないが休日はある	**6.** その他（　　）

【問 29】知立市に住んで何年になりますか。（○は１つ）

1. 3 年未満	**5.** 20～30 年未満
2. 3～5 年未満	**6.** 引っ越してきてから 30 年以上
3. 5～10 年未満	**7.** 生まれてからずっと知立市に住んでいる
4. 10～20 年未満	

【問 30】現在、一緒に住んでいるご家族の方は誰ですか。（○はいくつでも）

1. 父	**5.** 祖父	**8.** 孫
2. 母	**6.** 祖母	**9.** 一人暮らし
3. 配偶者	**7.** 兄弟姉妹	**10.** その他（　　）
4. 子ども		

最後に、知立市のスポーツ施策に関して、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

返信用封筒に入れて、**平成 26 年 7 月 9 日（水）まで**にご投函ください。

知立市スポーツ推進計画

平成 27 年 3 月策定

知立市教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課

〒472-0023　知立市西町草刈 10-5

電話　0566-82-5151

知立市マスコットキャラクター
「ちりゅっぴ」